



市民と市政をつなぐ情報紙



市公式ウェブサイト
災害情報や休日当番医などの情報を掲載しています。
www.city.naruto.tokushima.jp

広報なると Naruto

2025

No.895

City Public Relations

11



表紙

第24回 ドイツ・リュネブルク市親善使節団来鳴

昭和49年の姉妹都市提携以来、交流を続けるドイツ・リュネブルク市から、クラウディア・カーリッシュ市長をはじめとする55人の親善使節団が、10月10日から14日まで来鳴しました(青年使節団は22日まで)。滞在中は、市民との交流行事やホームビジットを通じて親交を深め、青少年使節団は中学校や高校に通学しながらホームステイを体験しました。両市の友情をさらに深めた実りある交流となりました。



特集

鳴門で広がるビジネスの輪

— 企業誘致が生んだ新たなつながり —

市では長年にわたり、企業誘致に積極的に取り組んでいます。近年は、支援内容の充実や、遊休施設の利活用に関する自由な提案を受け付ける民間提案制度を積極的に活用することで、取り組みに一定の成果が表れています。

問 商工政策課 ☎088・684・1213

企業誘致の効果

▶ 新たな雇用の場の創出

企業が進出すると、地元で新たな雇用の場が生まれます。新たな雇用の創出は、人口減少の抑制や地域コミュニティの維持・活性化が期待されます。



▶ 地元経済の活性化

企業進出は、地元で新たなモノやサービスの需要を生み出します。また、地元産業との連携による新たな事業創出や技術革新が進み、地域全体の競争力が向上するなど、多方面での波及効果が期待されます。

企業誘致実績(令和6年度末時)

年度	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年	令和5年	令和6年
件数	2件	1件	2件	1件	1件	3件	3件	3件

企業誘致の取り組み

▶ 企業立地奨励条例の全部改正

平成29年に企業立地奨励条例を全部改正し、本市への企業立地を加速しています。

比較的規模の小さな企業でも指定を受けられるよう要件を緩和するとともに、5年間の固定資産税減免、地元雇用奨励金の交付など支援内容の拡充を行いました。

▶ サテライトオフィス誘致

テレワークの普及などを背景とし、都市部企業などのサテライトオフィス誘致を推進しています。令和3年にサテライトオフィス等誘致支援事業補助金を創設するとともに、マッチングイベントに積極的に参加することで、本市への進出も増えてきています。

サテライトオフィス企業の技術・ノウハウで地元企業のDXや新商品開発・販路拡大が図られるなど好事例が生まれています。

▶ スタートアップ誘致

革新的なビジネスモデルで短期に急成長するスタートアップ企業の誘致も進めています。

四国随一の「スタートアップが集まるまち・生まれるまち」を目指した各種プログラムの実施により、スタートアップの力で地域にイノベーションを創出しています。

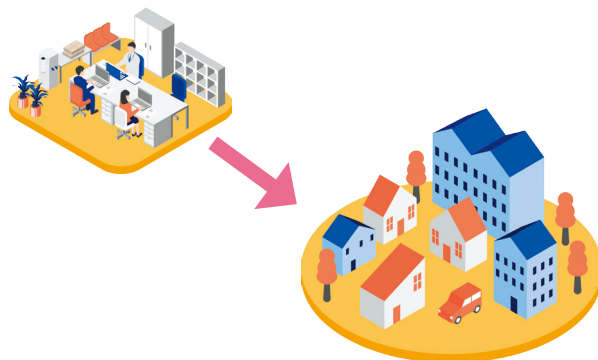
▶ 公共施設を活用した企業誘致

民間提案制度を活用し、旧教育委員会棟(撫養町大桑島浄岩)に2社の企業立地が実現しました。

製造系大手人材派遣サービス企業が進出し、教育・研修施設を新設したことにより、同社の従業員170人が本市へ移住、新たな雇用が生まれました。

また、若い世代や女性の雇用創出が期待できるコールセンターを中心に展開する企業の進出も決定し、同社では1年後、100人の雇用を目指す予定です。

さらに、旧大麻学校給食センターには病院・高齢者施設向けに配食サービスを展開する企業の進出が決定し、将来的に60人から70人規模の雇用が創出される予定です。





鳴門に進出した
企業に聞きました

①株式会社ワールドインテック ②株式会社HIROKA

令和7年度に民間提案制度を活用し、鳴門市へ新たに進出した株式会社ワールドインテック。人材派遣を通じて地域企業を支え、雇用の創出や移住促進にも取り組んでいます。藤井達也ブロック長に、進出の背景や今後の展望を伺いました。

鳴門進出の背景と 地域への思い

今年7月、製造業を中心に全国で人材派遣を展開する株式会社ワールドインテックが旧教育委員会棟(撫養町大桑島浄土)2階に事務所と教育研修施設を構えました。市の担当者からの働きかけや、今後の県との連携を見据えて進出を決断したといいます。

藤井ブロック長は「徳島県が集積を目指す蓄電池産業は今後成長が見込まれる分野です。現在多くの自治体が抱える課題に対して、私たちの事業が一助になれると感じました」と語ります。これまで自治体と直接連携して事業を進める機会はなかったことから、今回は市としっかりタッグを組みながら取り組みたい」と新たな意欲を見せました。

鳴門市の印象については、「渦潮をはじめ、全国的にも知名度の高いまち。鳴門市という名前を出すだけで相手がイメージしやすく、事業紹介の際にも強みになります」と話します。市との連携協定締結を機に、徳島県からも相談が寄せられるようになったといい「鳴門市と連携して事業を展開していくことの影響の大きさを実感しています」と笑顔を見せました。

地域での事業展開と 新たな挑戦

同社は製造業を中心に、地域企業へ人材を派遣・請負という形で支援しています。現在は約170人が鳴門市内に移住し、

取引企業で勤務しているのとこのことです。進出に伴い、空き室だったアパートが次々と埋まっていく状況で、「むしろ住まいが足りないほど」と藤井ブロック長は話します。「急激に人を増やしたために住まいの確保が課題になっていますが、それも地域が活性化している証。今後さらに人員を増やしていく予定です」と今後への手応えを語ります。

また、同社では令和9年12月までに、徳島県全体で500人の従業員を派遣するという大きな目標を掲げています。鳴門市を中心に、徳島県が進める「バッテリーバレイ構想」での蓄電池事業などにも積極的に関わり、地域の産業発展に寄与していきたいとしています。

さらに、新たな取り組みとして、市の担当者とともに企業を訪問し、企業の人材確保支援や、県外企業への誘致活動も進めています。「鳴門市で人材がすぐ確保できることは、進出を検討する企業にとって大きな魅力です」と、企業誘致の面でも貢献を目指しています。

地域とともに歩む未来へ

今後の課題については「鳴門市特有の問題はありませんが、少子高齢化の影響による人材不足は全国共通の悩み。こうした中でも、地域に人を呼び込み、雇用を生み出す仕組みを作ることが私たちの使命」と話します。



株式会社ワールドインテック
FC事業本部
四国ブロック ブロック長
藤井 達也 氏

また、同社が注力するのは、従業員が安心して働ける環境づくりです。「市からいただいたパンフレットは好評で、市外・県外から来た方に鳴門の魅力を知ってもらうことが、安心につながる」と語ります。こうした取り組みは、地域への定着促進にもつながっています。

「地域産業の活性化に向け、人口増加や移住促進にも貢献できるよう努めていきます」と、鳴門の地で新たな挑戦を続ける藤井ブロック長。企業と行政が手を組み、地域の未来を支える取り組みがこれからも広がっていくと語りました。



株式会社HIROKA
代表取締役
山口 譲司氏

鳴門市に進出し、地域に根ざした事業展開を続ける株式会社HIROKAの山口代表に、会社設立のきっかけや事業への思い、今後の展望についてお話を伺いました。

ご縁から始まった 鳴門とのつながり

株式会社HIROKAは、システム開発やDX支援を手掛ける企業として、令和3年度、地元企業との仕事をきっかけに鳴門市に拠点を構えました。山口

代表は「システムを保守するには、現地に近い場所でサポートできる体制を整えるのが最善だ」と考え、進出を決めました。結果として、地元での雇用を生みながら企業支援ができるので、理想的でした」と振り返ります。同社の創業は山口代表の出身地でもある宮崎県です。「鳴門は故郷とどこか似ていて、すぐになじめました」と話す山口代表。東京での事業展開を経て訪れた鳴門市は、自然や人の温かさ、そしておいしい海鮮料理に魅力を感じたそうです。「宮崎は畜産物などの食べ物が豊かでした

が、鳴門は魚介が豊富で、とにかくおいしい。生活にも安心感があります」と笑顔を見せます。進出当初は数人でのスタートでしたが、地元とのネットワークづくりを大切にしながら事業を広げてきました。現在は27人の従業員が働いており、そのうち約20人が鳴門での現地雇用です。県外からの移住者も4人います。「最初は経営陣だけでしたが、地元採用を続けてここまで増えました。少しずつ地域に根を下ろせている実感がありません」と山口代表は話します。

地元企業とともに進める DX支援

現在は、中小製造業を中心に、社内システムの構築やパッケージ導入支援、DX（デジタルトランスフォーメーション）の推進などを行っています。山口代表は「企業によって業務内容や課題は違います。お客さまに合ったオリジナルのシステムを作ることが重要です」と話します。

また、商店街の店舗のネットワーク環境整備やホームページ制作、漁業や加工業へのICT導入支援など、地域の幅広い分野でも力を発揮しています。高松や阪神方面など、拠点から1時間圏内に取引

先が広がるなど、鳴門進出による効果も大きいと言います。事業で最も大切にしているのは「信頼関係の構築」です。「最初の打ち合わせは必ず対面で行い、お互いに何でも言い合える関係を作ります。導入後もすぐ駆け付けてサポートできる距離感が、地元拠点の強みです」と山口代表。こうした支援を通して、地域の企業が生産性を高め、新たな挑戦に踏み出せるよう後押ししています。「システムを導入することが目的ではなく、企業がチャレンジできる環境を整えることが本質です」と語る姿から、地域とともに成長していく思いが伝わります。

鳴門の未来と地域への思い

同社は現在、商店街振興組合の一員として地域活動にも積極的に取り組んでいます。山口代表の妻・美保さんが理事も務め、イベントやまちづくり事業の運営に関わっています。「ご縁を通じて商店街に入らせてもらい、今では仲間として活動できています」と話します。地域課題の解決については、「まずは雇用を生み出すことができたのが一歩です。今後は、鳴門にないものを生み出す拠点

として貢献したい」と語ります。市と連携してインキュベーション施設の運営も行っており、「地域へのお返しが少しできたと感じています」と笑顔を見せます。また、今後のまちづくりに向けて「市外の人が鳴門の仕事をみつけやすくなる仕組みや、若手社員向けの社会人研修などがあるとありがたいです。採用や育成の支援が中小企業の力になります」と行政への提案も。

将来的には、DXやAIを活用した地域全体の生産性向上を目指しています。「人口が減っていく中で、このまま現状維持で本当にいいのか。ITの導入を先延ばしにしているのは、現状維持すら難しくなります。DXを進めることで、企業も地域も活力を取り戻せると思います」と力を込めます。

最後に、これから鳴門への進出を考える企業や市民へメッセージを寄せました。「鳴門は交通アクセスが良く、駅周辺で事務所を構える際の家賃も手頃です。大阪や東京へも行きやすく、都会すぎず田舎すぎない『ちょうどいい環境』が魅力です。ビジネスにも暮らしにもバランスの取れた場所だと思います」。ご縁から始まった鳴門での挑戦は、地域と企業の新しい未来を形作っています。

インキュベーション施設 愛称決定！

「インキュベーション施設」とは、創業初期段階にある起業家やスタートアップ企業が事業を拡大・成長させるための支援を行う施設です。

鳴門市では、ここに地方創生2.0の視点を加え、若者が起業をテーマに気軽に集まることができる「若者の“やりたい”を応援する施設」として運営していきます。

地域の皆さんの夢と挑戦を応援する場として、大道銀天街に新しく誕生したインキュベーション施設。このたび、広く公募していた施設の愛称が決定しました！



「UZULAB(ウズラボ)」

この愛称には、鳴門の象徴である「UZU(渦)」と実験・創造の場をイメージした「LAB」を組み合わせ、
「新しい価値を生み出す場所」という思いが込められています。新しいスタートを切るインキュベーション施設「UZULAB」は、夢や目標を持つ皆さんを全力で応援します。どうぞお気軽にお越しください！

NARUTO BOOT CAMP 開催中！

現在、「NARUTO BOOT CAMP 2025」を開催中です！

このプログラムは地域課題の解決や新たな産業の創出を目指し、市外の起業希望者を対象に、オンライン講座と現地プログラムを通して、資金調達やPR、AI活用など創業に必要な知識を専門家が指導。最終選抜者は市内で事業計画を発表し、地元企業や投資家との交流を深めます。市は関係機関と連携し、起業家が地域で挑戦し続けられる環境づくりを進めています。



なるとビジネスプランコンテスト開催中！

現在、「なるとビジネスプランコンテスト2025」も開催中です。

市では地域資源・地域課題を活用した新しいビジネス、またビジネスの持つ力により地域活性化、地域イノベーションの創出を図っています。「鳴門」を舞台に新たなビジネスにチャレンジする熱いビジネスプレーヤーの方、ぜひご応募ください。締め切りは12月19日(金)午後5時です。



▼支援制度の紹介▼

企業立地奨励条例	事業所の設置を固定資産税の減免や雇用奨励金により支援します
事業拡大支援事業	新商品・新サービスの開発などの事業拡大を支援します
創業促進事業	創業を支援します
販路開拓支援事業	新たな販路、取引先、事業提携先などの開拓を支援します
知的財産権取得支援事業	特許権などの知的財産権取得を支援します
サテライトオフィス等誘致支援事業	サテライトオフィスの開設などにかかる経費を支援します

企業進出を通じた地域とのつながり

鳴門市は四国の玄関口に位置し、利便性の高い交通アクセス、豊かな自然環境が調和した魅力あふれるまちです。

多くの企業の皆さんに鳴門市を拠点として選んでいただけたことを心から感謝申し上げます。企業の進出は、新たな雇用を生み出すだけでなく、地域活性化や若者の定住促進など、鳴門市の未来を切り拓く大きな力となります。

企業の皆さんがこの地で事業を営む中で、鳴門の文化や風土に触れながら地域とのつながりを深めていただけることを願っております。市は今後も、進出される企業の皆さんが安心して事業展開できる環境の整備に注力してまいります。



鳴門市市長 泉 理彦

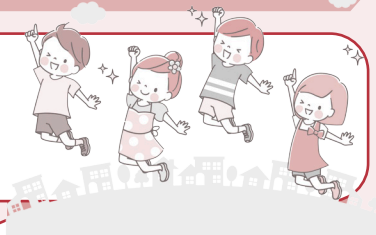
鳴門市は子育て世帯を 全力でサポートします！

現在実施している事業は
2025年度版パンフレットを
ご覧ください。



- ▶「なると まるごと 子育て応援 パッケージ」とは？…出会いから結婚、新生活、妊娠、出産、子育て、住宅取得の各ライフステージの子育て世代を強力に支援する事業の総称
- ▶「なると うずっ子 学力向上 パッケージ」とは？…就学前から高校生まで、本市独自の特色ある教育を実施し、鳴門で育ちゆく子どもを支援する事業の総称

小学生



- ・小中学校等入学祝い金

- ・新1年生
ランドセル無償化



中学生



- ・中学3年生応援給食費
無償化

- ・オンライン英会話導入
- ・英検受験料全額補助

- ・なると学力調査 実施

- ・AIドリル導入

- ・市内企業おしごと体験



- ・AIドリル導入 **拡充**

- ・フリースクール等授業料補助

- ・学力向上推進アドバイザー
派遣

- ・鳴門理数塾開講 **拡充**
- ・中学3年生応援給食費
無償化 **拡充**

高校生など

- ・子育て応援手当
- ・高校生等医療費助成
- ・奨学金制度



- ・インフルエンザ予防接種費助成(中3・高3生)



- ・鳴門高等学校奨学金給付

- ・高校生英検受験料全額補助

ママのための学び舎“ママビヤ”(令和6年度開始)

11月は「秋のこどもまんなか月間」です

国は、社会全体で子どもや子育て中の方々を支える機運を高めることを目的に、11月を「秋のこどもまんなか月間」と定めています。本市では、令和4年度から「なると まるごと 子育て応援 パッケージ」を令和5年度から「なると うずっ子 学力向上 パッケージ」を展開し、子育て世帯を支援していることから、この機会に各パッケージの事業などの経緯や詳細な内容などをご紹介します。

なると まるごと 子育て応援 パッケージ

なると うずっ子 学力向上 パッケージ

出会い・結婚・ 新生活・妊娠前

妊娠・出産

就学前

令和4年度

- ・なると結婚新生活支援補助金
- ・なると新婚世帯家賃補助金
- ・赤ちゃん授業(未来のパパママ応援プロジェクト)
- ・子育て世代のライフプランニング応援

- ・新生児出産祝い金
- ・不育症治療支援
- ・多胎妊婦健康診査支援
- ・妊娠判定受診費用助成
- ・不妊治療費助成

- ・鳴門市版児童手当特例給付
- ・病児・病後児保育広域利用助成

- ・保育料無償化(第2子以降)

令和5年度

- ・なると結婚新生活スタート支援補助金 **拡充**
- ・地域婚活支援事業補助金
- ・地域婚活支援重点事業



- ・保育料無償化 **拡充** (2歳児)
- ・就学前の障がい児発達支援無償化

- ・ファミリー・サポート・センター利用料助成

- ・コグトレ(認知機能強化トレーニング)実施

令和6年度

- ・結婚応援セミナー
- ・結婚支援アイデアコンテスト
- ・『葉酸』摂取サポート



- ・乳幼児ねんねケア
- ・おむつ・粉ミルク等無償宅配
- ・保育料無償化 **拡充** (0・1歳児、認可外保育)

- ・コグトレ(認知機能強化トレーニング)実施 **拡充**

令和7年度

- ・一期一縁プロジェクト



- ・不妊治療費助成 **拡充**



- ・保育士人材確保推進(奨学金返還助成)



住 宅 取 得：なると定住促進住宅取得補助金

「出会いから学びまで」鳴門市がまるごと応援 ～パッケージの一部事業をご紹介します～

■保育料無償化 全年齢に範囲を拡大

問 こども保育教育課 ☎684・1209

認可保育施設や市内の認可外保育施設を利用する保護者が負担する保育料を0歳児から無償化しています。

▶対象者 0～2歳児(3歳児からは、国制度の無償化対象)

所得制限
なし

第1子から

前倒しで
実施！



■不妊治療助成 子どもを望む方の経済的・精神的負担を取り除きます！ 問 健康増進課 ☎684・1049

◆一般不妊治療助成 全額補助

▶対象 初回治療開始日から1年以内の治療

◆生殖補助医療助成 上限30万円

▶対象 治療開始日が令和7年4月1日以降の治療

※治療開始日が令和4年4月1日～令和7年3月31日の場合は
上限10万円。

※県内初！先進医療にかかる費用も合わせて助成対象になります。



▼詳しくは
こちら



■なると定住促進住宅取得補助金 鳴門で家を建築・購入したら！ 問 戦略企画課 ☎684・1622

▶対象者 夫婦(またはパートナー)のいずれかが39歳以下の方

▶補助金額 基本額と加算額の組み合わせで **最大100万円**

<基本額> 住宅建築・購入 30万円

<加算額> 満15歳以下の子ども1人につき10万円 など



▼詳しくは
こちら



■新1年生ランドセル無償化 通学の負担を軽減！

問 子育て支援課 ☎684・1563

ランドセルに代わる通学用の軽量リュック
サックを無償で配布しています。

▶対象者 小学校新入学児童のうち希望者
※対象世帯には案内を送付しています。



<利用者の声>

- ・ランドセルより軽いです
- ・収納がたくさんあります
- ・口が広いので教材を出し入れしやすいです

■中学3年生応援給食費無償化 10月から令和8年3月まで、市内保幼小中に対象を拡大！

問 教育総務課 ☎686・8801<①> こども保育教育課 ☎684・1209<②>

令和5年度から実施している中学3年生の給食費無償化に加えて、10月分から令和8年3月分まで小中学校の給食費を無償化しています。また、給食の提供を受けていない子どもの保護者などには給食費相当額を支給します。保育施設・幼稚園は、副食費無償化を10月から拡充し、給食主食費も無償化の対象とします。

▶対象者 ①小中学校に通う子どもの保護者

②保育施設・幼稚園に通う子どもの保護者



▼①の事業
詳細は
こちら



■おむつ・粉ミルク等無償宅配 在宅育児を応援！

問 子育て支援課 ☎684・1563

▶対象者 在宅で0～2歳児の育児をしている世帯
対象となる世帯には、市から案内を送付します。

▶実施期間 6月～令和8年3月

申請があった月の翌月からの配達となります。

※対象となる世帯の要件や選択できる商品など
については右記二次元コードからご確認ください。



■鳴門高等学校奨学金給付 教員を目指す生徒を応援！

問 学校教育課 ☎686・8802

鳴門高校で教員を目指し、学業に励む生徒を支援します。

※今年度の募集開始は、令和8年2月を予定。

▶対象者 鳴門高校に進学し「教職特別講座」を受講する学業優秀な市内の生徒

▶給付金 毎月2万円



■英検受験料全額補助 中学生の挑戦を応援！

■高校生英検受験料全額補助 英語を頑張る高校生を支援！ 問 教育支援室 ☎686・8805

市内の中学校に通う3年生は全員受験を行い、一生モノの資格取得を目指します。

▶対象者 ①市内中学生 ②鳴門高校・鳴門渦潮高校に在籍する市内の生徒

▶受検級 ①全級 ②準2級以上

▶補助回数 年3回まで

▶申し込み 右記二次元コードから



■その他の事業

詳しくは市公式ウェブサイトをチェック！

●どんな事業があるのか知りたい！

●私は対象になるの？

●金銭面以外の支援もあるの？



なると まるごと 子育て応援 パッケージ

検索

なると うずっ子 学力向上 パッケージ

検索



本市では、子どもたちの健やかな成長を支えるため、さまざまな取り組みを進めています。

子育て世帯を対象に行ったアンケートでは「おむつ・粉ミルク等無償宅配」や「新1年生ランドセル無償化」など、子育て世帯の負担軽減につながる取り組みに多くの反響が寄せられました。物価高騰の中で生活を支える物資支援や、赤ちゃん連れでの外出負担を減らす宅配サービスは、経済的・心理的な安心感につながっていました。また、軽量で機能的な通学かばんの提供により、新1年生や保護者からは「使いやすく助かる」との意見が多く見られました。これまでの挑戦を力に、鳴門の子育て支援は「NEXT パッケージ」へ進化させます！

11月23日(日・祝)は 鳴門市長選挙・鳴門市議会議員 一般選挙の投票日です

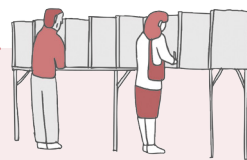


問 選挙管理委員会事務局 ☎088・684・1178

4年に一度の市長・市議会議員選挙が行われます。私たちにとって最も身近で大切な選挙です。忘れずに投票に行きましょう！

▶投票日時 11月23日(日・祝) 午前7時～午後8時

▶投票場所 市内各投票所 ※投票所入場券に投票所名を記載しています。



投票できる方

平成19年11月24日以前に生まれた日本国民で、令和7年8月15日以前から鳴門市に住所があり、鳴門市の住民基本台帳に登録されていて、引き続き鳴門市に住んでいる方

投票所入場券・選挙公報の配布

投票所入場券は、折りたたみ式の圧着はがきになっており、4人分が1通のはがきに連記されています。ご自分の入場券を切り取り記載された投票所または期日前投票所に持参してください。

家族が5人以上の場合は、はがきが複数枚届きます。入場券は投票日や投票場所などのご案内です。入場券がなければ投票できないものではありません。

もし投票日が近づいても投票所入場券が届かないときや、紛失した場合は、投票日に投票所の受け付けへ申し出てください。選挙人名簿と照合して確認されると投票できます。なお11月5日以降に市内で住所を移された方は元の住所地の投票所で投票することになります。選挙公報は告示日以降に印刷し投票日まで各世帯へ配布します。

▼▼投票所・投票日以外でも投票できます▼▼

■期日前投票

▶期 間 11月17日(月)～22日(土)

▶場 所 ①市役所 2階 会議室201

午前8時30分～午後8時

②堀江公民館 1階 大会議室

午前10時～午後7時



▲詳しくはこちら

※最終日は大変混雑が予想されます。時間に余裕を持ってお越しください。

▶投票の方法 受け付けの際に、郵送した投票所入場券などで本人確認を行い、宣誓書に氏名などを記入した後、投票となります。

※投票所入場券をお忘れの場合でも、免許証やマイナンバーカードなどで本人確認ができれば投票できます。

■他の市町村での投票

仕事や旅行などで、他の市町村に滞在している方は、鳴門市から投票用紙などの交付を受け、滞在地の選挙管理委員会へ持参して投票する制度があります。手続きに時間がかかるため、早めに申し出てください。

※投票用紙の請求は、市公式ウェブサイトからダウンロードした請求用紙に必要な事項を記入して市選挙管理委員会へ郵送、または「ぴったりサービス(マイナポータル)」をご利用ください。

※大学進学などで、鳴門市を離れて下宿などに居住する学生は、特段の事情のない限り鳴門市の選挙人名簿に登録されていても投票することができません。

※選挙人名簿に登録されるには、転入届を提出した日から引き続き3カ月以上居住することが必要です。

郵便による投票

重度の障がいがあり外出することができない方は、郵便による不在者投票をすることができます。この制度を利用できる方は、身体障害者手帳または戦傷病者手帳の交付を受けている方のうち、その障がいの程度が一定の基準に該当される方、または「要介護5」の認定を受けている方のうち、「郵便投票証明書」の交付を受けられた方に限られます。

指定施設での投票

都道府県の選挙管理委員会が指定している病院や老人ホームなどに入院・入所している方は、その施設内で不在者投票ができます。詳しくは入院・入所先へ申し出てください。

代理投票制度

体の不自由な方などで字を書くことが困難な方は、代理投票制度がありますので、投票所で申し出てください。

※投票支援カード、コミュニケーションボードを設置しています。

開票は即日

開票は、同日午後9時からボートレース鳴門ウズホールで行います。

※開票速報は、場内放送と場内掲示板で随時行います。

津波防災の日

問 危機管理局 ☎088・684・1193

11月5日は『津波防災の日』です

1854(安政元)年11月5日の安政南海地震(マグニチュード8.4)で和歌山県を津波が襲いました。その際、稲わらに火を付けて暗闇の中で逃げ遅れていた人々を高台に避難させ、多くの命を救った濱口 梧陵の逸話にちなんで『津波防災の日』と定められました。

今月のシリーズ防災では、南海トラフ巨大地震についての情報と、地震・津波といった大災害から命を守るため、11月に実施する防災訓練をご紹介します。

津波浸水想定について

徳島県は、今年3月に内閣府が公表した「南海トラフ巨大地震被害想定」を踏まえ、最新の地形データなどを反映し、より詳細な県独自の「津波浸水想定」を公表しました。詳細は徳島県の「安心とくしまポータルサイト(右記二次元コード)」に新たな浸水想定図を掲載しておりますのでご確認ください。



南海トラフ巨大地震発生確率について

9月に政府地震調査委員会より、新たな知見を踏まえたことで、南海トラフの地震活動の長期評価が改訂され、今後30年以内の発生確率について、これまでの「80%程度」から「60~90%程度以上」と「20~50%」という二つの幅のある数値で示されました。

- ・すべり量依存BPTモデル(今後30年以内の発生確率60~90%程度以上)
- ・地震発生履歴のみを考慮したBPTモデル(今後30年以内の発生確率20~50%)



詳しくはこちら

発生確率に幅がありますが、地震の発生確率は非常に高く(総体的評価Ⅲランク)、これまでと同様にいつ起こってもおかしくないという認識の下、南海トラフ巨大地震に向けての備えを継続してください。

■防災行政無線などを用いた訓練放送の実施(緊急地震速報)

地震・津波などの災害発生時に備え、次のとおり訓練放送を行います。この訓練放送は、全国瞬時警報システム(Jアラート)の緊急地震速報を用いたもので、鳴門市以外の地域でも防災行政無線などから訓練放送が行われる予定です。

- ▶日 時 11月5日(水)午前10時ごろから(2分程度)
- ▶内 容 大地震の発生を知らせる緊急地震速報
- ▶情報伝達手段 市内各所の防災行政無線や戸別受信機、市役所庁内放送

※当日の気象・災害などの状況により、中止する場合があります。

※モーターサイレンの定期点検のため、訓練放送実施後、モーターサイレンが大音量で鳴ります(約50秒)のご理解、ご協力をお願いします。

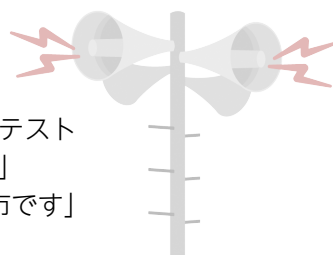
※同日に兵庫県で津波一斉避難訓練が行われる予定であり、午前10時ごろに市内の一部の地域で緊急避難メールを受信する可能性があります。

■Jアラート全国一斉情報伝達試験

- ▶日 時 11月12日(水)午前11時
- 市内全域に設置しているデジタル防災行政無線などを通じて一斉の試験放送を行います。ご理解・ご協力をお願いいたします。
- ※当日の気象・地震活動等の状況によっては、中止となる場合があります。

▶試験放送の内容

- ①上りチャイム
- ②「これはJアラートのテストです(3回繰り返し)」
- ③「こちらは防災鳴門市です」
- ④下りチャイム



電話番号に市外局番の記載がない場合、市外局番は「088」です。

お知らせ
News

ルミネカンバス人気投票を 11月28日(金)まで実施

☎ 子育て支援課 ☎684・1537

11月の秋のこどもまんなか月間に、「オレンジリボン・児童虐待防止推進キャンペーン」として、市役所1階南側入口付近に飾っている「LEDルミネカンバス」の人気投票を11月28日(金)まで実施しています。投票結果により、人気作品の作者には表彰状と記念品が贈られます。また、その作品に投票された方のうち1人の方に記念品を贈呈します。たくさんの投票をお待ちしています。
※作品は令和8年1月6日(火)まで掲示します。

■投票方法

お気に入りの作品を選び、作品横に設置している投票箱に投票してください。投票用紙は投票箱隣に備え付けています。

▶点灯時間

午前9時～午後6時

令和6年度最優秀作品→
(板東児童クラブ)



子ども
Child

11月は 「児童虐待防止推進月間」です

☎ 徳島県中央こども女性相談センター ☎622・2205

■児童虐待の現状

令和6年度に徳島県の児童相談所が対応した虐待相談件数は1,201件で過去最多となりました。保護者がいくら一生懸命で「しつけ」のつもりであったとしても、子どもにとって有害な行為であれば虐待です。

■気になることがあれば「通告」を

通告とは、「気になることを相談すること」です。あなたの判断で「しつけの限度を超えている」「子どもへの関わり方がおかしい」と感じたら迷わず通告してください。誰が通告者かを知られることはありません。虐待されている子どもたちに気づき、守ることができるのは、あなたかもしれません。児童虐待かもと思ったらすぐにお電話ください。

児童相談所虐待対応ダイヤル

お近くの児童相談所につながります(通話料無料)

児童相談所
虐待対応
ダイヤル



子ども
Child

令和8年度 市立幼稚園・保育所・認定こども園への 入園・入所申し込み



☎ こども保育教育課 ☎684・1209

■市立幼稚園

市内のいずれの幼稚園にも入園を申し込むことができます。入園に関する問い合わせは、各幼稚園またはこども保育教育課へ。

▶該当幼児

- ①年長児＝5歳児(令和2年4月2日～令和3年4月1日の間に生まれた方)
- ②年少児＝4歳児(令和3年4月2日～令和4年4月1日の間に生まれた方)

▶申込期間 12月1日(月)～26日(金)

幼稚園名	所在地	電話番号
撫養幼稚園	撫養町斎田	☎686・4093
精華幼稚園	撫養町立岩	☎686・4558
桑島幼稚園	撫養町大桑島	☎686・9479
第一幼稚園	大津町木津野	☎686・3453
明神幼稚園	瀬戸町明神	☎688・1244
堀江北幼稚園	大麻町大谷	☎689・2220
板東幼稚園	大麻町板東	☎689・1437

■保育所・認定こども園(保育認定)

新規利用に関する問い合わせは、こども保育教育課へ。申し込みは、利用希望施設または同課へ。

※申込書は12月1日(月)から各申込先で配布します。

▶申込期間 12月1日(月)～26日(金)

※認定こども園とは、幼稚園機能と保育所機能を併せ持った施設です。

※利用申し込みの詳細は、広報なると12月号でお知らせします。



郵送先住所の記載がない場合、住所は「〒772-8501 撫養町南浜字東浜170」です。

子ども
Child

教育の悩みはうず潮教室へ 体験入級と無料教育相談を実施

☎ うず潮教室 ☎660・1733

■体験入級

適応指導教室「うず潮教室」は、登校に不安を感じている児童生徒を対象に、一時的な心の居場所として設置されています。本教室では、学校やスクールソーシャルワーカーなどと連携しながら、本人の気持ちに寄り添って、個人や集団での学習活動、スポーツ活動などを通じた自立支援を行っています。体験入級を希望される方は、同教室まで。

■無料教育相談

「子どもが学校へ行きたがらない」「どう対処しているのか分からない」など、お子さんのことで悩んでいませんか。一人で悩まずに、専門の先生に相談してみましょう。

▶ 日 時 11月5日、令和8年1月14日、2月4日
(各水曜日)の午後2時から5時まで

※相談を希望する方は、事前にご連絡ください。

▶ 場 所 うず潮教室(撫養町大桑島字津岩浜8-2)

▶ 定 員 各日3人まで(1人1時間・秘密厳守)

▶ 相談員 スクールソーシャルワーカー 大坂 庄司氏

お知らせ
News

令和7年市議会 第3回定例会報告

☎ 総務課 ☎684・1124

第3回定例会が9月3日から9月26日までの24日間の会期で開かれ、令和7年度一般会計の補正予算案など12議案、人事案件3件について、それぞれ審議され、原案どおり可決・同意されました。

■人事案件

教育委員会委員の任命、公平委員会委員の選任および人権擁護委員の推薦について、次の方が同意されました(敬称略)。

▶教育委員会委員

賀川 隆博(牛屋島・66歳・新任)

▶公平委員会委員

前田 恵(大桑島・63歳・新任)

▶人権擁護委員

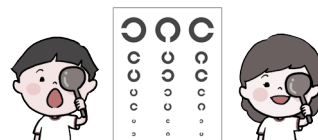
近藤 稔夫(櫛 木・73歳・再任)

西川 寛(備前島・68歳・再任)

中津 守(木 津・65歳・新任)

子ども
Child

小学校入学予定のお子さんへ 就学時健康診断を実施します 通学用リュックサックの引き換えも行います



☎ 学校教育課 ☎686・8803 (健康診断) 子育て支援課 ☎684・1563 (通学用リュックサック引き換え)

市内に在住で、令和8年4月に小学校に入学予定の子どもを対象に、就学時健康診断を実施します。対象のご家庭には通知をお送りしていますので、ご確認の上、受診してください。通知が届いていない場合や、指定の日時に受診できない方は、学校教育課までご連絡ください。

通学用リュックサックの 引換証をお忘れなく

通学用リュックサックを申し込み、子育て支援課より引換証が送付されている方は、当日健診後に引き換えを行いますので、引換証も忘れずにお持ちください。



▼日程(眼科・耳鼻科)

対象校区	日 程	場 所
第 一 小 学 校	11月12日(水)	うずしお会館 2 階
桑 島 小 学 校		
明 神 小 学 校		
鳴門西小学校		
大津西小学校	11月13日(木)	
堀江南小学校		
堀江北小学校		
板 東 小 学 校	11月27日(木)	
黒 崎 小 学 校		
里 浦 小 学 校		
撫 養 小 学 校		
林 崎 小 学 校		

※小学校ごとに受診できる時間帯を分けています。
通知をご確認の上、ご来場ください。

電話番号に市外局番の記載がない場合、市外局番は「088」です。

募 集
Recruit

**鳴門市児童福祉審議会
委員を募集します**

☎ 子育て支援課 ☎684・1563
メール: kosodateshien@city.naruto.i-tokushima.jp

現在策定中の「鳴門市こども計画」をはじめとする本市の子ども・子育て施策の策定および推進に当たって、重要事項を調査・審議していただく「鳴門市児童福祉審議会」の委員を募集します。

- ▶ **応募要件** 市内在住の18歳以上で、市税などに未納のない方など
- ▶ **募集人数** 若干名
- ▶ **任 期** 委嘱から3年間
- ▶ **開催予定** 年2回程度で平日開催
- ▶ **報 酬** 会議1回につき5千円(交通費などの支給なし)

※詳細は募集要項をご確認ください。

- ▶ **応募方法** 11月18日(火)までに「指定の応募用紙」および「応募動機について400字程度の小論文」を市役所1階子育て支援課に持参、郵送またはメールでご提出ください。

- ▶ **選考方法** 小論文、面接審査

※応募用紙と募集要項は同課で配布するほか、市公式ウェブサイト(右記二次元コード)にも掲載します。



募 集
Recruit

**鳴門市水道事業審議会
委員を募集します**

☎ 水道企画課 ☎685・3330 FAX685・3347
メール: suidokikaku@city.naruto.i-tokushima.jp

水道事業の重要な事項について調査審議を行う、水道事業審議会の委員を募集します。

- ▶ **応募資格** 市内在住・在勤・在学の満18歳以上の方で、市税などに未納がない方
- ▶ **募集人数** 2人以内
- ▶ **任 期** 委嘱日から2年間
- ▶ **開催予定** 年1～3回程度
- ▶ **報 酬** 1回につき5千円

- ▶ **応募方法** 応募用紙に必要事項を記入し、持参、郵送、FAX、メールのいずれかの方法で11月19日(水)までに水道企画課(〒772-0011 撫養町大桑島字津岩浜35-9)へ。

- ▶ **選考方法** 書類、面接審査

※応募用紙と募集要項は同課で配布するほか、市公式ウェブサイト(右記二次元コード)にも掲載します。



募 集
Recruit

**挑戦者求む！新たなチャレンジの場所はぜひ鳴門で！
なるとビジネスプランコンテスト2025**

市公式
ウェブ
サイト ▶



☎ 商工政策課 ☎684・1468 メール: shokoseisaku@city.naruto.i-tokushima.jp

新しいビジネスの種を発見し、創業や事業の拡大を支援するためのビジネスプランコンテストを今年も開催します。あなた独自の新しいビジネスプランで、鳴門を活性化しませんか。

- ▶ **対象** 応募要件を満たす法人または個人(グループ参加も可)

- ▶ **応募要件**

- ・事業所を鳴門市内に置き展開する事業または鳴門の地域資源や地域課題を活用し展開する事業
- ・公序良俗に反せず、社会性を持った事業

※既存事業者による二次創業でも可。事業開始後であっても、開始後1年以内であれば可。

- ▶ **入賞者特典** グランプリ30万円
準グランプリ15万円

※その他、最終選考に残った方などへの特別賞あり。

- ▶ **応募方法**

チラシや市公式ウェブサイトに掲載している「注意事項」を確認の上、12月19日(金)午後5時(必着)までに、参加申込書を市役所2階商工政策課まで持参、郵送またはメールで提出してください。

※チラシと参加申込書は同課で配布するほか、市公式ウェブサイトからもダウンロードできます。

■ ビジネスプラン作成講座・創業者座談会

- ▶ **日時** 11月13日(木)午後6時～8時
- ▶ **場所** うずコワーク2階
鳴門市撫養町南浜字東浜651番地 大道銀天街内
※駐車場あり。
- ▶ **講師** 創業コーディネーター 里見 和彦氏、市内創業者
- ▶ **申し込み** 申し込みフォーム(右記二次元コード)から



▶ 昨年度グランプリを受賞した住友正伯氏(右)を阿波晩茶と鳴門の特産品である梨を組み合わせた、フレーバーティーの製造・販売を提案。



郵送先住所の記載がない場合、住所は「〒772-8501 撫養町南浜字東浜170」です。

お知らせ
News

障害者控除対象者 認定証を交付します

☎ 長寿介護課 ☎684・1071

所 所得税と住民税の障害者控除が受けられる「障害者控除対象者認定証」を下記の対象者に交付します。

■対象者

控除を受けようとする年の12月31日現在(対象年中に死亡された場合は死亡日現在)に、次の①

②ともに該当する方

① 65歳以上で、要介護認定を受けていること
(要支援1、2の方は非該当)

② 認定審査時の「主治医意見書」または「認定調査」の「日常生活自立度」の欄に一定の記載があること

■申請方法

対象者の被保険者番号が分かるものを長寿介護課に持参し、対象者本人または親族が申請してください。

※同程度の障害区分に該当する障害者手帳を持っている方や非課税の方は申請不要です。

お知らせ
News

「社会保険料(国民年金保険料) 控除証明書」が送付されます

☎ 徳島北年金事務所 ☎655・0200

国 国民年金保険料は、所得税と住民税の申告において全額が社会保険料控除の対象となります(1月1日から12月31日までに納付した国民年金保険料が対象。なお、ご家族の国民年金保険料を納付された場合も、ご本人の社会保険料控除に加えることができます)。この控除を受けるためには、納付したことを証明する書類の添付が必要です。

■年末調整・確定申告まで大切に保管を！

	対象者	証明書の送付時期
①	令和7年1月1日から9月30日までの間に国民年金保険料を納付された方	令和7年10月下旬～11月上旬
②	令和7年10月1日から12月31日までの間に国民年金保険料を納付された方 ※①の対象者を除く。	令和8年2月上旬

お知らせ
News

資格確認書・資格情報のお知らせを送付します



☎ 保険課 ☎684・1360

■鳴門市国民健康保険に加入している方へ

11月中旬から順次ご自宅の郵便受けに、新しい有効期限の「資格確認書(ピンク色)」または「資格情報のお知らせ」をお届けします。



■70歳以上の方へ

これまでお送りしていた「高齢受給者証」は、今回から「資格確認書」または「資格情報のお知らせ」に一体化します。

新しい「資格確認書」または「資格情報のお知らせ」には、自己負担割合(2割または3割)を記載しています。

■医療機関を受診するには

医療機関を受診する際は、「資格確認書」か「マイナ保険証」を提示してください。

機器のトラブルなどでマイナ保険証が利用できない場合は、マイナ保険証と合わせて「マイナポータル」の資格情報画面か「資格情報のお知らせ」を提示してください(資格情報のお知らせのみでは、医療機関の受診はできません)。



国民健康保険に加入している方

マイナ保険証の利用登録をしている

はい

資格情報のお知らせ
を送付します

いいえ

国民健康保険証の
代わりとなる資格
確認書を送付します

※社会保険に加入している方は、加入している保険組合にお問い合わせください。



情報ガイド

INFORMATION GUIDE

生活・暮らし

クリーンセンター業務案内

11月8日(土)は午前8時30分から正午まで、ごみの持ち込みを受け付けます。

問 クリーンセンター

☎ 683・7573



デジタルなんでも相談室

スマートフォンやタブレット端末の使い方など、デジタル技術に関して幅広く相談を受け付けます。ご自身のデジタル機器をお持ちください。

【日時】11月12日(水)

2 11月27日(木)

午後2時～4時

【場所】1 市役所1階

会議室101

2 鳴門公民館

問 デジタル戦略課

☎ 684・1382



11・12月は県下一斉徴収強化月間！税金は納期内に納めましょう！

徳島県と県内全市町村は、税の公平性を確保し、納税者の信頼を守るため、連携して県下一斉に徴収の取り組みを強化します。

市では、滞納者に対して金融機関や勤務先への財産調査や差し押さえなどの滞納処分を行うほか、未納が解消されない場合は徳島県への徴収事務の引き継ぎや徳島滞納整理機構への移管を行います。

納付できない特別の事情がある方は、必ずご相談ください。

問 税務課 ☎ 684・1132

秋季消防訓練を実施

訓練開始時に消防車両のサイレンが鳴りますので、火災と間違わないようにご注意ください。

【日時】11月9日(日)

午前10時～11時



【場所】旧鳴門市衛生センター跡(撫養町木津)

問 警防課 ☎ 684・1335

徳島県最低賃金

時間額が1046円に



発効日は、令和8年1月1日(木・祝)です。

問 徳島労働局労働基準部

賃金室 ☎ 652・9165

400㏩献血にご協力を

【日時】11月17日(月)午前9時30分～午後4時30分

【場所】市役所北側入り口付近

問 県赤十字血液センター

☎ 0120・688・994

今月の納期

▼国民健康保険料(6期)

▼介護保険料(6期)

▼後期高齢者医療保険料(4期)

▼下水道事業受益者負担金(3期)

12月1日(月)までに、保険課または指定金融機関で納めてください。

板東連絡所

マイナンバーカード業務拡充

12月1日(月)より同所でのマイナンバーカード業務が拡充されます。

ただし、受け取りや紛失などによる再発行、住所変更に伴う業務などは、市役所本庁での取り扱いに限りります。

【拡充業務】マイナンバーカードの①新規・更新申請②暗証番号再設定③電子証明書

の更新

【対応時間】午前9時～11時、午後1時30分～4時の間

※お急ぎの方は電話で事前予約してください。

【問・申し込み】同所(☎ 689・1201)へ。

運動なんでも相談室

何か運動をしたい、体力をつけたいなど、これから運動を始めたいと思っている皆さんに、介護予防教室やフィットネスクラスなど、市内で開催される教室などの情報を参考に相談をお受けします。予約不要。

【日時】11月13日(木)

午後2時30分～5時

【場所】市役所1階

会議室101

問 長寿介護課

☎ 684・1147

四国放送からのお知らせ

「FM転換」を目指す四国放送ラジオは、AM放送を休止してその影響を検証する実証実験を12月から始めます。AM1269キロヘルツの聴取エリアは次第に小さくなり、来年3月23日(月)には県内全域で四国放送のAMラジオが聴けなくなります。

リスナーの皆様には、ご不便をおかけしますが、今後はFM放送(徳島・池田・日和佐93・0メガヘルツ、阿南93・9メガヘルツ)やスマートフォンなどで聴ける「radiko」で四国放送ラジオをお楽しみください。

問 専用ダイヤル ☎ 655・7666(平日・午前10時～午後6時)

講座・教室・試験など

環境学習館の各種教室

両教室ともクリーンセンター13階環境学習館で開催。問い合わせ・申し込みは同館(☎ 683・7573)へ。

絵手紙教室

手すきはがきなどを利用して絵手紙を描いてみませんか。

【日時】11月10日、12月8日(各月曜日)午後2時～4時

【定員】20人程度

【準備物】絵筆、水彩絵の具、墨汁など

パッチワーク教室

来年の干支、午のきょうだいを作ります。

【日時】11月20日、12月11日(各木曜日)

(各木曜日)

午前9時30分～午後1時

【定員】30人程度

【準備物】布(30センチ×50センチを4枚、10センチ×10センチを2枚)、裁縫道具(針、糸、はさみ、筆記用具など)

元気になるつ会

元気で長生きするために、呼吸法や気を学びませんか。

【日時】11月8日(土)午後2時～3時30分、28日(金)午後1時～2時30分

【場所】里浦集会所和室

問 葵 ☎ 080・3168・4493

行政相談 日時 11月14日(金) 13:30~15:30

場所 市役所1階 相談室1 担当: 福田

問 秘書広報課 ☎684・1118

人権相談 日時 11月13日(木) 13:30~16:30

場所 人権福祉センター

問 人権推進課 ☎684・1423

性的マイノリティに関する電話相談

日時 11月8日(土) 15:00~19:00

問 SAG徳島 ☎090・8973・3900

成年後見制度相談 ※原則予約

日時 11月19日(水) 13:30~15:30

場所 市役所1階 相談室1

問 長寿介護課 ☎684・1175

成年後見・相続・遺言の相談 日時 11月14日(金)

13:00~15:00 場所 斎田公民館(鳴門高校裏)

問 コスモス成年後見サポートセンター ☎679・4440

女性相談 日時 月~金曜(休日除く)

9:00~17:00 場所 女性支援センター

問 ぱあとなー ☎684・1413

心配ごと相談 日時 毎金曜(休日除く) 10:00~15:00

場所 うずしお会館1階 市社会福祉協議会相談室

問 市社会福祉協議会 ☎685・7170

職業相談 日時 11月5日(水) 13:30~14:30

場所 人権福祉センター1階 応接室

問 ハローワーク鳴門 ☎685・2270

障がい者相談 日時 月~金曜(休日除く)

8:30~17:00 場所 基幹相談支援センター

問 同センター ☎678・8280 FAX678・8281

NPO相談 日時 月~金曜(休日除く) 9:00~17:00

場所 市民協働推進課

問 同課 ☎684・1200

消費生活相談 日時 月~金曜(休日除く)

9:30~15:30 場所 消費生活センター

問 同センター ☎686・3776

法的トラブル相談

日時 月~金曜(休日除く) 9:00~17:00

場所 法テラス徳島(アミコビル3階)

問 同所 ☎0570・078394

年金相談 ※要予約

日時 11月6日、20日(各木曜日) 10:00~15:00

場所 市役所1階 相談室1

問 街角の年金相談センター徳島 ☎657・3081

若者の就労相談会 ※要予約

日時 11月19日、26日(各水曜日) 13:00~16:00

場所 市役所1階 相談室2

問 とくしま地域若者サポートステーション

☎602・0553

もの忘れ相談 ※原則予約

日時 11月26日(水) 10:00~11:00

場所 市役所1階 相談室1

問 基幹型地域包括支援センター ☎615・1417

介護者家族の会による相談

日時 11月11日、25日(各火曜日) 10:00~15:00

場所 うずしお会館4階 談話室

問 基幹型地域包括支援センター ☎615・1417

不動産相談 日時 11月18日(火) 13:00~16:00

場所 市役所1階 会議室101

問 徳島県宅地建物取引業協会 ☎625・0318



**ポリテクセンター徳島
求職者向け職業訓練**

求職者を対象に6カ月コー

ス(溶接加工科、電気設備技

【問・申し込み】11月30日(日)までに警防課(☎684・1640)へ電話または申し込みフォーム(下記二次元コード)で申し込み。



普通救命講習

【日時】12月21日(日)

午前9時~正午

AED



【場所】市消防本部3階会議室

【対象】市内在住または在勤で15歳以上の方

【定員】10人程度(先着順)

【内容】心肺蘇生法(胸骨圧迫、人工呼吸、AEDの使用法)や異物除去、止血法など

【問・申し込み】11月30日(日)

までに警防課(☎684・1640)へ電話または申し

込みフォーム(下

記二次元コード)

で申し込み。

募 集

**なると観光ボランティア
ガイド 19期生養成講座
受講生**

鳴門の歴史や伝統、観光資源に関する知識を学び、鳴門

術科、住宅リフォーム技術科)と7カ月コース(CAD機械科、住環境計画科)を開講します。

【募集期間】11月5日(水)~12月1日(月)

【訓練期間】令和8年1月5日(月)~6月30日(火)

※7カ月コースは7月31日(金)まで。

【問】ポリテクセンター徳島 ☎654・5102

**「第8回なるとまちバル」
参加飲食店を募集**

市内飲食店などの各店舗をはしごして、食べ歩き飲み歩きを楽しんでもらう「なるとまちバル」を開催します。多くのお客さんに各店舗ご自慢の商品やサービスを提供することで、お店の味、メニュー、

市を訪れる皆さんに観光案内やウォーキングガイドを行っています。

【期間】11月18日(火)~令和8年2月末

【対象】市内在住・在勤・在学の18歳以上の方(高校生不可)

【定員】20人

【申し込み】11月14日(金)までに、鳴門市うずしお観光協会(☎684・1731)へ。

雰囲気を知ってもらう機会とし、新規顧客獲得につなげませんか。

【期間】令和8年2月7日(土)~23日(月・祝)

【対象】市内の店舗型飲食店等

【問・申し込み】11月7日(金)までに鳴門商工会議所(☎685・3748)へ。

**新池川で清掃奉仕を
しませんか?**

【日時】11月16日(日)午前9時~

【場所】新池川広場堤防(鳴門警察署前)

【内容】EM団子投入、水仙(500株)の植栽と除草作業、焼き芋のお接待

※移植ゴテがあれば持参。

【問】新池川をきれいにする会 ☎090・3181・1402



催し・イベント

**「鳴門病院まつり」&
附属看護専門学校による
「鳴看祭」同時開催**

地域の皆さんとの交流を深めることを目的に開催します。

【日時】11月8日(土)

午前10時~午後2時

【場所】徳島県鳴門病院・附属看護専門学校(撫養町黒崎字小谷32)

【内容】健康チェックや相談コーナー、子ども向け体験企画など、幅広い世代が楽しめる模擬店やステージ発表、キッチンカーもあり。

【問】鳴門病院 総務人事課 ☎683・00011

催し・イベント

第21回鳴門100円商店街Plus

工夫を凝らした商品やサービスを100円で購入・体験できる「100円商店街Plus」を開催。100円以外の工夫を凝らした商品も特別価格で販売するほか、「音楽フェス」も同日開催します。

【日時】11月15日(土)

午前10時～
※売り切れ次第終了。

※音楽フェスは午後1時～。

【場所】大道銀天街周辺

※音楽フェスはうがい医院駐車場。

問 鳴門市大道商店街振興組合
(鳴門商工会議所内)

☎685・3748

るんるん!N*CAP!

【日時】12月7日(日)

午後1時～4時

※受け付け…午後0時30分～

【場所】鳴門教育大学

【対象】小学1～6年生

【定員】30人(先着順)

【講師】同大学教授 栗原 慶氏

【準備物】水筒、汚れてもよい服

【問・申し込み】11月25日(火)

から28日(金)までに子育て支援課(☎684・1225)

へお申し込みください。

西岡紀子 山内杏理紗 ころころ転がる展

油絵や立体作品、猫をモチーフとした作品など約20点を展示します。

【期間】11月1日(土)～30日(日)

午前10時～午後6時

【場所】カフェローズマリーズ

※月曜日は休館。月曜日が祝日の場合は開館。

問 同所 ☎687・0933

市民ギャラリー

市役所2階で開催。開庁時のみ観覧できます。

▼ナルトぴんぱけクラブによる展示(写真)

【期間】11月4日(火)～14日(金)

※展示期間初日は午後1時から。

問 文化交流推進課

☎684・1214

▼「防ごう!少年非行」標語・ポスター展

応募総数350点(小中学生・高校生が対象)のうち優秀賞に選ばれた52作品を展示。

【期間】11月17日(月)～28日(金)

問 教育支援室 ☎686・5914

なると物産館12周年感謝祭

【日時】11月9日(日)

午前9時～午後5時

【内容】商品10%引き(一部商品を除く)、千円以上購入で地場産品が当たる抽選会

問 同館 ☎685・2992

鳴門らっきよの花まつり

6年ぶりに開催するイベント!スタンプラリーの実施や青果物などを販売します。

【日時】11月15日(土)

午前9時30分～午後2時

【場所】鳴門町土佐泊浦

問 J A徳島県 大毛経済セン

ター ☎687・3111

ボートレース鳴門

■本場開催

●第10回阿波金剛IT

ソリユーションカップ競走

11月6日(木)～11日(火)

●FVジャパンカップ競走

11月15日(土)～20日(木)

●アペックス杯競走

11月24日(月・振休)～

28日(金)

問 ボートレース鳴門

☎685・8111

鳴門市民劇場11月例会

「昭和虞美人草」文学座公演

70年代のロックに乗って描く、若者たちの群像劇。

【日時】11月22日(土)

午後6時30分開演

【場所】藍住町総合文化ホール

【費用】一般5千円(入会金2500円、月会費2500円)

00円、中学生1500円(入会金千円、月会費500円)

※入会が必要となります。

問 市民劇場 ☎684・1777

「税を考える週間」記念講演会「ジェンダー後進国からの脱却!政治・経済・教育などについて考える」

【日時】11月15日(土)

午後2時～3時40分

【場所】うずしお会館2階

第1会議室

【定員】200人

【講師】浜田 敬子氏(ジャーナリスト・AERA元編集長)

【問・申し込み】11月7日(金)

までに(公社)鳴門法人会(☎684・2010 FAX 684・2013)へ。

婚活・友活イベント「おいしいは恋のはじまり。鳴門ブルメ恋活」

市内の人気カフェで、ブルメと出会いを一度に楽しめま

す。クリスマス前にすてきな

ご縁を見つけてませんか?

【日時】12月20日(土)

午後5時～8時

【場所】Cafe Budo cioccolata

(無養町南浜字浜田59-8)

【対象】20代～30代の独身男女

【費用】2千円

【定員】男女各10人

【申し込み】一期一縁プロジェクト(下記二次元コード)へ。詳細も掲載。

問 戦略企画課

☎684・1622

QRコード

2次元コード

2次元コード

2次元コード

2次元コード

2次元コード

2次元コード

11月8日(土)～16日(日)は賀川豊彦ゆうあいフェスタ

期間中、賀川豊彦記念館でさまざまなイベントを開催します。詳しくは同館ホームページ(右記二次元コード)をご確認ください。



①▶日時 11月8日(土)午前10時～午後2時30分

▶内容 保育園児(板東ゆたか・板東みやま)の合唱、大麻中学校音楽部の歌とダンス、チャリティーオーク、抽選会、お菓子プレゼント、餅投げ、キッチンカー、農産市など

②▶日時 11月9日(日)午後1時30分～3時

▶内容 ゴスペル亭パウロ氏による落語公演
※入館料(大人200円、小中学生100円)が必要。

③▶日時 11月15日(土)午前10時～正午

▶内容 「ちびっこ秋まつり」
木のおもちゃ、ヨーヨー釣り、手遊び歌、絵本の読み聞かせなど

問 同館 ☎689・5050



婚活イベント

「ふれ恋♡in鳴門」

小さな子どもたちとの触れ合いやクイズ遊びで緊張をほぐし、結婚後の未来を描けるパートナーを探しませんか？

【日時】11月30日(日)

午前10時～午後3時

【場所】堀江公民館

【対象】30～45歳の未婚男女

【費用】3千円(鳴門市民)

※当日、運転免許証などで確認。市外の方は3500円。

【定員】男女各12人

【申し込み】11月23日(日・祝)までにウェブサイト(左記二次元コード)から。

※定員に達し次第、受け付け締め切り。

ママの働き方応援隊徳島校

鳴門学級

☎080・3165・4779

鳴門市のびのびげんきまつり

【日時】11月15日(土)

午前10時～正午

【場所】うずしお保育園2階

【内容】スタンプラリー・パクパク人形作り、とらまる座人形劇団による「りょう太と鬼の子キバ」上演、おたのしみ会

※駐車場はハローワーク。

【問】地域子育て支援センター

(同園内) ☎686・9227

徳島ヴォルティスホームゲーム日程



●11月9日(日)午後2時

対ヴァンフォーレ甲府

●11月29日(土)午後2時

対V・ファーレン長崎

【問】徳島ヴォルティス

☎672・7252

鳴門ウチノ海総合公園パークセンターギャラリー「第33回情熱の女達からのメッセージ」

パッチワーク、七宝、ガラス工芸、手まり、押し花、クレイアートなど手工芸家協会の方たちの作品展。

【期間】11月20日(木)～25日(火)

午前9時～午後5時

※最終日のみ午後3時まで。

【問】公園緑地課

☎683・6556

鳴門ファミサポイベント

問い合わせ・申し込みは、鳴門ファミサポ・サポートセンター(☎683・0788)へ。

▼「ぶつくBOOKたいむ」

【日時】11月12日(水)

午前10時～11時

【場所】斎田公民館1階

交流cawわたぼうし

(要申し込み)

【日時】11月12日(水)

午後2時～3時

【場所】鳴門ファミサポ事務所

☎684・1777

【問】鳴門ファミサポ事務所

☎684・1777

鳴門海峡の渦潮を世界遺産化クリーンアップ大作戦

千鳥ヶ浜海岸の清掃を行います。一人でも家族での参加も大歓迎です。

※駐車場は網干駐車場、アオアナルトリゾート。小雨決行。

【日時】11月8日(土)

午前8時20分～

※受け付けは午前8時。

【集合場所】網干休憩所

【定員】70人

【問・申し込み】11月5日(水)

までに鳴門市うずしお観光協会(☎684・1731)

メール: info@nanto-kan.kou.jp)へ。

【問・申し込み】11月5日(水)

までに鳴門市うずしお観光協会(☎684・1731)

メール: info@nanto-kan.kou.jp)へ。

【問・申し込み】11月5日(水)

までに鳴門市うずしお観光協会(☎684・1731)

メール: info@nanto-kan.kou.jp)へ。

【問・申し込み】11月5日(水)

までに鳴門市うずしお観光協会(☎684・1731)

メール: info@nanto-kan.kou.jp)へ。

【問・申し込み】11月5日(水)

までに鳴門市うずしお観光協会(☎684・1731)

メール: info@nanto-kan.kou.jp)へ。

【問・申し込み】11月5日(水)

までに鳴門市うずしお観光協会(☎684・1731)

メール: info@nanto-kan.kou.jp)へ。

【問・申し込み】11月5日(水)

までに鳴門市うずしお観光協会(☎684・1731)

メール: info@nanto-kan.kou.jp)へ。

【問・申し込み】11月5日(水)

までに鳴門市うずしお観光協会(☎684・1731)

メール: info@nanto-kan.kou.jp)へ。

【問・申し込み】11月5日(水)

までに鳴門市うずしお観光協会(☎684・1731)

図書館

11月の休館日

▼4日(火)

▼7日(金・館内整理日)

▼11日(火)

▼18日(火)

▼25日(火)

▼12月2日(火)

【問】同館 ☎685・0255

【問】同館 ☎685・0255

【問】同館 ☎685・0255

【問】同館 ☎685・0255

【問】同館 ☎685・0255

【問】同館 ☎685・0255

【問】同館 ☎685・0255

【問】同館 ☎685・0255

【問】同館 ☎685・0255

【問】同館 ☎685・0255

【問】同館 ☎685・0255

【問】同館 ☎685・0255

【問】同館 ☎685・0255

【問】同館 ☎685・0255

【問】同館 ☎685・0255

【問】同館 ☎685・0255

【問】同館 ☎685・0255

【問】同館 ☎685・0255

【問】同館 ☎685・0255

【問】同館 ☎685・0255

【問】同館 ☎685・0255

【問】同館 ☎685・0255

【問】同館 ☎685・0255

【問】同館 ☎685・0255

【問】同館 ☎685・0255

【問】同館 ☎685・0255

【問】同館 ☎685・0255

国指定史跡 鳴門板野古墳群「大代古墳」一般公開

高松自動車道の大代古墳トンネル上にある古墳(前方後円墳)で、現地見学会を開催します。古墳の模型や石棺の実物大レプリカなども展示します。来場者には特製缶バッジのプレゼント(数量限定)！当日は、動きやすい服装でお越しください。駐車場は市し尿処理場へ。

▶日時 11月16日(日) 午後1時～3時

※荒天時は24日(月・振休)に順延。

▶場所 大代古墳(大津町大代字日開谷)

【問】文化交流推進課 ☎684・1272



鳴門ビデオボランティア制作番組

- ▶11月1日～ 高の瀬峡を訪ねて
／豊田 三郎(大麻町)
- ▶11月11日～ 竜ヶ岳・松尾川を行く
／豊田 三郎(大麻町)
- ▶11月21日～ 鳴門海岸通り2
／野口 敬夫(大麻町)

放送チャンネル・時間

テレビ鳴門 (111ch) 8、13、23時～
行政情報 (113ch) 7、12、16、18、21、22時～



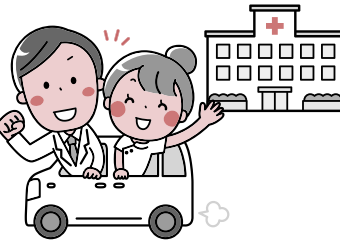
テレビ広報なると番組ガイド

お知らせ

11月は「みんなで医療を考える月間」です
～地域の医療を守り育むために～

少子高齢化が進むにつれ、慢性疾患や介護が必要な方が増加することで、地域の医療や介護の需要はますます高まり、多様化・複雑化しています。鳴門市においても、医療を支える開業医師の高齢化や医療従事者の不足、医療費や介護給付費の増大など、さまざまな課題を抱えています。

「医療は限りある資源」であり、医療従事者の献身的な努力により支えられています。将来にわたって持続的に地域医療を確保し、いつまでも健康で安心して暮らしていくため、地域で暮らすみんなで地域の医療を守っていきましょう。



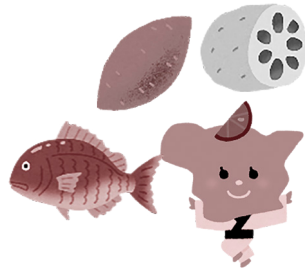
地域の医療を守るためにできることって？

- ・「自らの健康は自らで守る」ために、日常的な健康管理に取り組みましょう。
- ・定期的な健診の受診や、健康教室、健康相談、介護予防事業などに参加し、病気の予防、早期発見・早期治療を心掛けましょう。
- ・日常的な診療、健康管理などの相談ができるよう、かかりつけ医・かかりつけ歯科医・かかりつけ薬剤師などを持ちましょう。
- ・緊急な場合を除いて、安易な夜間・休日受診を控え、診療時間内に受診しましょう。
- ・医療機関が機能に応じた役割分担があることを理解し、病状に応じて適切な医療機関を選択できるよう心掛けましょう。

募集

徳島県の食文化を学ぼう！
郷土料理教室

小学生とその保護者を対象とした食育教室を開催します。テーマは「郷土料理」です。郷土料理の調理、試食を通して徳島県の食文化について学んでみましょう！



- 【日 時】12月25日(木)
午前9時30分～正午(受け付け：午前9時15分～)
- 【場 所】婦人会館 小会議室・調理室(うずしお会館 5階)
- 【対 象】市内在住の小学生とその保護者
※小学5・6年生は保護者の同伴なしでも参加可能です。
- 【定 員】8組(1組2人程度、計16人)
- 【費 用】1人250円(当日集金)
- 【内 容】・「徳島県の食文化と郷土料理」についての講義
・調理実習(メニューはそば米汁など県産食材を使用した献立で実施予定)
※メニューは変更の可能性あり。
- 【応募方法】12月5日(金)〈必着〉までに、申し込みフォーム(右記二次元コード)、はがき、FAX、メールのいずれかの方法で、①参加者氏名②年齢③住所④電話番号を明記し、表題《健康増進課》へ。応募者多数の場合は抽選による選考を行い、後日、選考結果を郵送にてお知らせします。

▲申し込み
フォーム

健康相談

【日 時】11月7日(金)、25日(火)
午前9時30分～11時
【場 所】市役所2階 健康増進課

糖尿病重点相談

【日 時】11月28日(金)午前9時～午後5時
【場 所】市役所2階 健康増進課
【申し込み】11月25日(火)までに、
表題《健康増進課》へ。

オンライン妊産婦相談

【日 時】11月27日(木)
午前10時～午後3時30分
【申し込み】表題《こども家庭センター》へ。

離乳食相談

【日 時】月～金曜(休日除く)
※詳細については、表題《健康増進課》へ。

乳幼児健診

※対象となる方には、個別に案内通知文をお送りします。詳細については、
表題《健康増進課》へ。
【場 所】うずしお会館2階
■3歳児健診 11月14日(金)
■1歳6カ月児健診 11月20日(木)
■股関節脱臼検診 11月21日(金)

こども家庭センターでの相談

【受付時間】午前9時～11時、午後1時～4時
■ネウボラ(出産・妊娠・子育てに関する相談)
☎684・1561
■家庭児童相談室(子どもに関する相談)
☎684・1408
■児童虐待・ヤングケアラーに関する相談
☎684・1095

休日当番医

当番医は変更になる場合があるほか、気象状況や警報発令時、停電発生時など当番医療機関の判断により診療できない場合があります。お問い合わせはテレホンガイド(☎685・3322)まで。

【診療時間】午前9時～正午、午後2時～6時
11月2日(日)鳴門山上病院(土佐泊浦)
[内・外・整] ☎687・1234
3日(月・祝)兼松病院(斎田)
[内・外・胃] ☎685・4537
9日(日)うがい医院(斎田)
[内・外] ☎686・2307
16日(日)中西医院(板東)
[内・小・リハ] ☎689・1508
23日(日・祝)小川病院(斎田)
[内・呼・消] ☎686・2322
24日(月・振休)ながかわ耳鼻咽喉科(大桑島)
[耳] ☎684・3387
30日(日)元木医院(南浜)
[内・小・消] ☎685・8282

すこやかライフ



お問い合わせ ①健康増進課(市役所2階) ②子ども家庭センター(鳴門ふれあい健康館1階)

①《健康増進課》☎684・1049 FAX 684・1114 ②《子ども家庭センター》☎684・1561 FAX 684・1370
①〒772-8501 撫養町南浜字東浜170 ②〒772-0003 撫養町南浜字東浜24-2
mail ①:kenko@city.naruto.i-tokushima.jp mail ②:kodomokatei@city.naruto.i-tokushima.jp

健康教室

とくしま健康寿命からだカレッジ 「健康寿命キャラバン@鳴門」

「健康寿命の延伸」をテーマとした「とくしま健康寿命からだカレッジ」のプログラムが、出前講座として鳴門市にやってきます。

寝たきりや認知症になることなく、また健康上の理由で日常生活が制限されことなく生活できる「健康寿命」を伸ばしましょう。「元気に長生き」できる体づくりに取り組んでみませんか。「今より元気に」なりましょう。

【日時・内容】①12月3日(水)午後1時30分～3時30分

《講義》健康寿命を〇年延ばそう

《運動》良い姿勢・歩き方を作る、健康寿命を延ばす6つの運動

②12月24日(水)午後1時30分～3時30分

《講義》認知症の予防と運動

《運動》健康寿命基礎運動、認知機能活性化運動

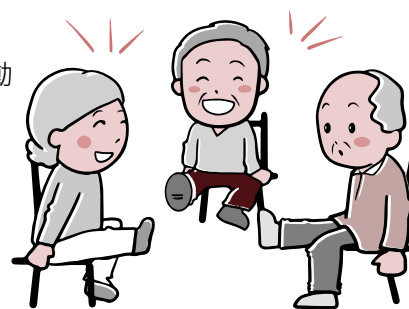
③令和8年1月14日(水)午後1時30分～3時30分

《講義》フレイル・ロコモティブシンドロームの改善

《運動》健康寿命基礎運動、ロコモ解消運動

※全3回シリーズ。内容は30分の講義と運動実技の組み合わせ。

※1回のみのお申し込みはできません(欠席は可)。



【場 所】市役所2階 大会議室

【対 象】歩行や立ち座りに支障のない方、健康寿命について関心のある方

【定 員】30人(初めて参加される方を優先し、先着順)※昨年度、参加された方は定員に余裕がある場合のみ。

【講 師】田中 俊夫先生(徳島大学 人と地域共創センター教授)
板東 正記先生(徳島大学 人と地域共創センター准教授)
健康寿命マスター(からだカレッジ専門課程修了者)

【準備物】運動できる服装、飲料水、汗拭きタオル、ヨガマットまたは大きめで厚めのバスタオル

【申し込み】11月5日(水)から14日(金)までに、申し込みフォーム(右記二次元コード)、メール、FAX、電話のいずれかの方法で、①氏名②生年月日③住所④電話番号⑤昨年度参加の有無を表題《健康増進課》へ。



▲申し込み
フォーム

お知らせ

子どもを事故から守りましょう

このハンドブックは、0歳から6歳まで(小学校に入学前の未就学児)の子どもに、予期せず起こりやすい事故とその予防法、もしもの時の対処法のポイントをまとめたものです。

子どもの周囲の大人たちが安全な製品を選択し、正しく利用することなど身の回りの環境を整備して対策を立てることで、防げる事故があります。明るく楽しい子育てと毎日の生活のために、子どもを事故から守る正しい知識を身に付けておきましょう。

ハンドブック▶



相談

お酒に関するお悩みについて断酒会にご相談ください

「酒は百薬の長」ともいわれていますが、飲酒の度合いによれば「死に至る」場合があります。断酒会は、アルコール依存症や問題飲酒で悩む方々(家族も含む)のための自助グループです。「お酒」に関する問題を抱えている方は、ぜひご参加、ご相談ください。

【日 時】毎月第1、第3木曜日 午後6時～8時 【場 所】鳴門市消防本部3階 会議室

【問】徳島県断酒会鳴門支部長 池淵 ☎090・8975・8343



いきいき シニアナビ



☎ 長寿介護課 ☎088・684・1175

※このページに記載のイベントは、市内在住の方を対象としています。

シニア向けスマートフォン 入門教室

スマートフォンの基本的な操作方法などを学びます。

- ▶ **日時** 12月2日(火)、8日(月)、10日(水)
①午前10時～11時30分 / ②午後1時30分～3時
- ▶ **場所** 市役所 1階 会議室101
- ▶ **対象** 60歳以上で3日間全ての教室に参加できる方
- ▶ **申し込み** 11月18日(火)までに、電話で長寿介護課へお申し込みください。

65歳以上対象

脳体力[®]を無料で測定してみませんか？

タブレットで楽しくゲームをしながら、あなたの「脳体力」をチェックしてみませんか？結果から専門職が日常生活のアドバイスをします。

- ▶ **日時** 11月28日(金)午前9時～正午
- ▶ **場所** 市役所 1階 会議室101
- ▶ **申し込み** 11月21日(金)までに電話で長寿介護課へご連絡ください。

珈琲×シニアの健活 ザ・コーヒービーンズによる男の珈琲教室

コーヒーの入れ方から、生活の質を向上させる情報まで、心身ともに豊かになる時間を過ごしませんか？

- ▶ **日時** 11月19日(水)午前10時～11時30分
- ▶ **場所** ザ・コーヒービーンズ
- ▶ **対象** 65～74歳の男性の方
- ▶ **申し込み** 11月12日(水)までに右記二次元コードからお申し込みください。



珈琲×シニアの健活 ナルトロースターによる男の珈琲教室

ナルトロースターのマスター遠藤 直樹氏がコーヒーの入れ方、楽しみ方を教える教室です。

- ▶ **日時** 12月9日(火) 午後1時30分～3時
- ▶ **場所** ナルトロースター by Hirundo Coffee
- ▶ **対象** 65～74歳の男性の方
- ▶ **申し込み** 11月28日(金)までに右記二次元コードからお申し込みください。



～Zoomを使ったオンラインでの体操を体験～ ヘルスケア教室

健康や認知症予防に関する講座を実施した後、Zoomに接続し、全員でオンライン体操を体験します。

- ▶ **日時** 12月17日(水)
①午前10時～11時30分 / ②午後1時30分～3時
- ▶ **場所** 市役所 2階 会議室201
- ▶ **申し込み** 11月28日(金)までに右記二次元コードからお申し込みください。



日に日に歩いて、健康になるポイントをゲットする 「日に日になるポ」説明会を実施します

アプリのダウンロードや申し込みについて、説明会を開催します。不安な方は、ぜひご参加ください。

- ▶ **日時** 11月18日(火)
①午前10時～11時30分 / ②午後1時30分～3時
- ▶ **場所** 市役所 1階 会議室101
- ▶ **申し込み** 11月14日(金)までに、電話で長寿介護課へお申し込みください。

「住民主体」の「通いの場」いきいきサロン紹介

いきいきサロンについて詳しくはコチラ



いきいきサロン 満月(越浦)

越浦集会所で活動する「いきいきサロン満月(越浦)」には現在、22人が参加しています。いきいき百歳体操以外にも卓球やグラウンドゴルフなど活動の幅を広げ、地域の交流を大切に活動しています。今年90歳を迎えた参加者が「5回目の成人式を迎えられるよう頑張りたい」と笑顔で語る姿からも、サロンが心も体も元気になれる場所であることが伝わります。



いきいきサロン はすの実

「いきいきサロンはすの実」はJA大津松茂を拠点に、今年で活動10年を迎えます。DVDを見ながら少しずつダンスを覚えたり、希望に応じて外部講師による手芸教室などを実施したりと、毎回しっかり1時間30分の活動を楽しんでいます。顔を合わせておしゃべりする時間はフレイル予防にもなり、和やかで生き生きとした雰囲気の中で交流を行っています。



鳴門市人権教育推進強調月間中の取り組み



人権問題は私たち一人ひとりが取り組んでいくことにより、はじめて解決できるものです。身近で行われる行事に積極的に参加し、同和問題をはじめとするさまざまな人権問題について、家庭や学校、地域、職場などで話し合ってみましょう。

問 人権推進課 ☎088・684・1148 総合教育人権課 ☎088・686・8804

第52回 鳴門市人権文化祭

テーマ：「人権が共存する 人権尊重社会の実現を」

自分も人も大切に～考え、行動しよう！今、自分にできること～

▶ 期間 11月8日(土)～16日(日) 8:30～18:00

▶ 場所 人権福祉センター、青少年会館、立岩集会所

開催イベント

同和カルタ大会／人権福祉センター2階和室

11月8日(土) 9:30～

人権劇・記念講演会／人権福祉センター3階大会議室

11月14日(金) 18:00～

▶ 人権劇：「笑顔になるために～思いをつなげて～」DVDによる上映

出演：大麻中学校人権委員会の皆さん

▶ 記念講演：「人権と共に生きる時代へ」

～21世紀を人権の世紀に～

講師：赤井 隆史さん(部落解放同盟中央本部書記長)

人権擁護委員による人権相談

／人権福祉センター1階応接室

11月13日(木) 13:30～16:30

市場お祭り広場／人権福祉センター前駐車場

11月8日(土) 11:00～

第44回立岩地区ふれあい人権祭

／第二中学校・立岩集会所ほか

11月8日(土)～16日(日) 8:30～18:00

研修の広場・子どもの広場

11月15日(土) 8:40～11:50

※スリッパをご持参ください。

▶ 記念講演：「歌や人から学ぶ人権」～識字学級発メッセージから同和問題について考えましょう～

講師：西本 篤人さん(徳島県人権教育指導員)

学校や地域での人権に関する行事

人権問題に関する習字や図画、標語、作文の展示など、各地域で人権に関する催しが行われます。

第一中学校区

斎田地区人権文化展／斎田集会所

11月19日(水)～11月21日(金) 9:00～17:00

※11月21日(金)は9:00～15:00まで。

ふれあい大津町民グラウンド・ゴルフ大会

／鳴門ウチノ海総合公園

11月17日(月) 9:00～11:00

木津神地区人権交流グラウンド・ゴルフ大会

／木津ふれあい運動場

11月29日(土) 9:00～11:30

木津神地区人権文化展／木津元村集会所

11月29日(土)・30日(日) 9:00～17:00

中央地区街頭啓発活動／暮らしのサポートセンターむや

11月15日(土) 10:00～13:00

黒崎地区ふれあい人権作品展／黒崎地区コミュニティセンター

12月5日(金) 10:00～18:00

12月6日(土) 10:00～16:00

黒崎地区人権研修会／黒崎地区コミュニティセンター

12月8日(月) 19:00～20:00

桑島地区人推協総会および「人権研修会」

人権問題研修会／桑島地区コミュニティセンター2階

12月1日(月) 19:00～19:40

講師：高麗 裕さん(鳴門市教育委員会)

桑島地区人推協交流グラウンドゴルフ大会／大桑島立岩公園

11月30日(日) 12:50～16:00

桑島小学校「桑っこ人権作品展」

／桑島地区コミュニティセンター2階

12月4日(木)～12月10日(水)

①10:00～12:00 ②13:00～15:00

第二中学校区

川東人権問題研修会／川東公民館

11月19日(水) 9:30～11:30

認定こども園ちどり・里浦地区小学生の作品展／里浦公民館

11月10日(月)～12月10日(水) 9:00～17:00



鳴門中学校区

鳴門西地区人権文化展

／鳴門ウチノ海総合公園パークギャラリー

11月27日(木)～12月7日(日) 9:00～17:00

大麻中学校区

大麻地区人権啓発展／堀江公民館・板東公民館

11月26日(水)～12月2日(火) 9:00～17:00

瀬戸中学校区

瀬戸地区人権文化祭／瀬戸公民館

11月27日(木)～11月29日(土) 9:00～16:30

人権問題啓発作品展示

町内病院による健康チェック

第58回鳴門市人権教育研究大会 11月19日(水)

各会場で公開授業や保育、研究討議が行われます。

▶ 場所 矢倉保育園ほか、板東幼稚園、板東小学校、堀江北小学校、堀江南小学校、大麻中学校、人権福祉センター

※開催時間や討議内容はお問い合わせください。

'25ヒューマンライツメッセージなると

1987年に「同和問題講演会・意見発表会」から「人権を考える市民の集い」へ、1995年に「人権コンサート」へ、2006年に現在の名称に改称しながら、より多くの市民の参加を目指し、感性に訴える人権教育・啓発として行っています。皆さんもぜひご参加ください。

▶ 日時 11月3日(月・祝) 11:00～正午

▶ 場所 ボートレース鳴門ウズホール
児童・生徒・学生の人権問題に関する作文発表

女性交流学習会

▶ 日時 12月3日(水) 10:00～11:30

▶ 場所 人権福祉センター

▶ 講師 平野 由美子さん(鳴門市人権教育推進協議会会長)

緊急！ごみ減量にご協力ください！

☎ クリーンセンター ☎088・683・7570

今年11月から令和8年2月まで

グリーンセンター大規模改修のため焼却能力が半減します

■生ごみの削減

お買い物は計画的に
水切りの徹底を



■紙ごみはリサイクル

雑誌、新聞、段ボールなどは
資源ごみに



■身近なことから見直そう！「使い捨て」ライフ

私たちのライフスタイルの変化で「使い捨て」するものが増えてきました。使い捨てのものは手軽で便利ですが、ひと手間かけることで使い捨てしていたものを使い捨てしないものに置き換えて「家計」と「環境」に優しい取り組みをしてみませんか。



ごみ減量推進支援制度

家庭から出るごみの減量化・資源化を推進するための支援制度を実施しています。

■令和7年度 生ごみ減量推進

生ごみは約80%が水分です。水分は生ごみの腐敗や悪臭の原因になるとともに、焼却時の効率が低下するため、余分な処理費用がかかってしまいます。市では生ごみの減量と快適なごみ出しにつながる生ごみ減量推進支援制度を実施しています。(要事前申し込み)

- ①生ごみ処理容器(コンポスト)の購入助成
(1世帯につき1基)
- ②EMボカシ(1世帯につき2kg)の無料配布
- ③電気式生ごみ処理機の貸し出し
(1世帯につき1基)
- ④電気式生ごみ処理機の購入補助
(1世帯につき1基、上限2万円)

■資源ごみの集団回収に対する報奨金交付制度

市では、地域住民で構成した団体が中心となり、家庭から出る新聞や段ボール、アルミ缶などを回収し、資源ごみ回収業者に引き渡す、資源ごみの集団回収活動を推進しています。市に登録された地域住民団体が実施する資源ごみの集団回収活動に対して、報奨金(新聞、雑誌、ダンボール、アルミ缶、スチール缶、古布類の回収重量1kgあたり5円)の交付や回収用袋の提供などを行っています。地域でのごみ減量への取り組みにご協力をお願いします。
(令和6年度回収量:約1,200トン)



市では持続可能な社会の実現に向けて さらなるごみの減量化に取り組んでいます

☎ 環境政策課 ☎088・684・0781

鳴門市のごみ量(令和6年度)

鳴門市内では毎年大量のごみが排出されており、その多くは家庭から出るごみが占めています。

- ▶鳴門市で1年間に出るごみの総量は約1万7,500トン
- ▶家庭系ごみ 約1万2,500トン(事業系 約5千トン)
- ▶家庭系ごみ内訳 燃やせるごみ 約7,900トン/燃やせないごみ 約2千トン
/資源ごみ 約1,400トン/集団回収量 約1,200トン
- ▶鳴門市の1人1日当たり家庭系ごみ排出量は640g
- ▶令和7年度は1人1日当たり家庭系ごみ排出量630gを目指しています



くらしの中のごみ減量作戦(4Rアクション)

市ではごみの4Rを推進しています。ごみの減量化・リサイクルを進めるために、4Rアクションの積極的な実践にご協力をお願いします。

1 Refuse (リフューズ) ごみになる物を断る・買わない

- ・マイバッグを持参し、レジ袋を断る
- ・簡易包装を選択する
- ・使い捨ての割り箸や紙コップの使用を控え、マイ箸やマイカップなどを利用する

2 Reduce (リデュース) ごみの発生を減らす

- ・食べ残し、使い残しをなくす
- ・日用品などは詰め替えができる商品を積極的に利用する
- ・生ごみは十分に水切りする

3 Reuse (リユース) 繰り返し使う

- ・物は修理しながら長く大切に使用する
- ・リユースショップやアプリ、フリーマーケットを活用する
- ・「おいくら」を利用するなど、不要品は必要としている人に譲る

4 Recycle (リサイクル) 再資源化する

- ・びん、ペットボトルはリサイクルステーションへ出す
- ・地域の資源ごみ集団回収に積極的に参加する
- ・市の拠点回収(インクカートリッジ、歯ブラシ)や小売店の店頭回収(牛乳パック、トレーなど)を利用する
- ・再生資源を使用した環境にやさしい商品を選ぶ



※おいくら※

不要品査定依頼サイト。一度の依頼で複数のリユースショップの買取価格をまとめて比較し、手間なく売却ができるサービス。ソファや冷蔵庫といった梱包・搬出の難しい大型製品から、趣味嗜好品まで幅広い品物が買取りの対象になります。出張買取での対応が可能な品物であれば、自宅から出ずに手間なく不要品を売却することができます。

まだ使えるものを処分費用を払って廃棄する前に、売却することでリユースにつなげられないか、一度ご検討ください。

▶ 鳴門市×おいくら
連携サイト



リサイクルステーションにびん・ペットボトル以外のものを捨てないで!

市では、資源ごみであるびん・ペットボトルを分別・収集するリサイクルステーションを市内各地に設置していますが、近頃、リサイクルステーションに空き缶や粗大ごみなど、びん・ペットボトル以外のものが捨てられている事例が数多く見受けられます。

リサイクルステーションでは、びん・ペットボトル以外のものは収集していません。決められたもの以外が捨てられていると、収集作業やリサイクルに支障を来すほか、風などで歩道や車道に散乱した場合、歩行者や車両の通行の妨げにもなります。

ルールとマナーを守って、正しいごみ出しをお願いします。

▶ びんの出し方

ふた(キャップ)を外し、中をゆすいでから出す。

▶ ペットボトルの出し方

ふた(キャップ)とラベルを外し、中を軽くゆすいでボトル内の汚れを取り、ボトルをつぶして出す。ふた(キャップ)とラベルは、プラスチック製容器包装として出す。



生涯学習まちづくり出前講座の開催

ごみの疑問に答えます。地域や家庭での学習会などにご利用ください。

▶ 講座内容

- ・クリーンセンターのしごと ～収集されたごみ等はどうのように処理されるのか～
- ・ごみ問題とリサイクル ～EMボカシを使った生ごみ減量&堆肥作り～
- ・マイバッグ運動推進 ～ごみ&CO₂排出削減～



◀ 出前講座の
申し込みは
こちら



次はオンライン秘書を目指してみませんか？

in大麻町商工会コワーキングスペース

申し込み
11月7日(金)
まで
参加無料

「育児のスキマ時間をうまく使いたい」「在宅ワークで稼げるスキルを身に付けたい」「同じ目標を持ったママ友と仲良くなりたい」。そんなママを応援する、ママのための学び舎「ママビヤ」が本年度も大麻町商工会コワーキングスペースにオープンします！

問 大麻町商工会 ☎088・689・0204 商工政策課 ☎088・684・1468

- ▶対象 市内在住の子育て中の女性で、在宅ワークに興味がある方
- ▶受講条件 パソコンを所持し、基本操作ができる方
- ▶定員 20人(応募多数の場合は抽選)

①オンライン秘書 入門講座

- ▶日時 11月12日(水) 午前10時～11時30分
- ▶内容 オンライン秘書の概要説明、育児と両立されている先輩ワーカーの体験談
- ▶登壇者 株式会社クラウドワークス社員、先輩ワーカー(タイからオンラインで登壇)



▲詳細は
こちら



▲申し込みは
こちら

リアル開催！
キッズスペースあり



②オンラインでスキルアップ講座

ご自宅で隙間時間に受講 ※チャットサポートや月に3回のオンライン交流会も開催。

■オンライン秘書講座

- ▶期間 11月14日(金)～12月4日(木)
- ▶内容
 - ・今更学んでも遅いのでは？・仕事はどこで獲得できるの？・こんな簡単なことでお金をもらえるのはなぜ？
 - ・売れっ子オンライン秘書の定義・売れっ子オンライン秘書になるための秘訣
 - ・オンライン秘書として身に付けるべきWebツール・未経験の仕事に挑戦する際の注意点
 - ・適切な報連相のタイミング・宣言・報連相の超具体的な方法・同じことを何度も間違えないための秘訣^{ひけつ}
 - ・テキストコミュニケーション超大事なものはなぜ？どうして難しいの？そのコツ

■仕事獲得講座

- ▶期間 令和8年1月9日(金)～1月29日(木)
- ▶内容
 - ・フリーランスとしての働き方・確定申告に備えよう・副業、フリーランスの仕事の探し方
 - ・自己理解と棚卸・クライアント視点の理解
 - ・クラウドワーキングでの基本的な流れ・クラウドワーキングの特徴
 - ・ポートフォリオの重要性・応募への準備・目標を立てる

③安心の伴走サポート

- ▶期間 スキルアップ講座修了後～3月末
- ▶内容 月に1度先輩ワーカーとのオンライン面談、チャットサポート

④一緒に学ぶ仲間とリアル交流会

- ▶内容 子育てママ同士でリフレッシュ＆仲間作り
- ※キッズスペースあり。

令和7年度 鳴門市就職マッチングフェア参加企業募集

今年度も市とハローワーク鳴門が連携し「鳴門市就職マッチングフェア」を開催します。当日は企業ごとにブースを設置するほか、事前にオンライン企業説明会の開催も予定しています。市内に事業所がある企業を対象に参加募集を行いますので、ぜひお申し込みください。



■申し込みについて

11月28日(金)午後5時まで

問 商工政策課 ☎088・684・1158

- ①申し込みURL (<https://logoform.jp/form/ZpQE/1271587>) または右記二次元コードから参加希望申請
- ②12月上旬以降に市から参加可否の連絡



鳴門市がんばる中小企業応援パッケージ事業

－中小企業の意欲的な取り組みを支援します－

事業名	概要／補助対象経費(各事業に要件があります)	上限額・補助率など(※1)	担当／申請期限
事業拡大支援事業	新商品、新サービスなどの開発に伴う事業拡大に要する経費を補助(単年度申請で最大2年。補助上限内で認める)／事業費、人材育成費など	上限額 200万円 補助率 1/2以内	商工政策課 ☎088・684・1276／ 11月25日(火) 午後5時 必着(※3)
創業促進事業	市内で創業する際に要する経費を補助／土地・建物購入費、建物改修費、設備・備品購入費など(※2)	上限額 50万円 補助率 1/2以内	
販路開拓支援事業	自社製品の国内外への販路開拓のための経費を補助／ ①展示会出展(オンライン含む)などの経費 ②クラウドファンディングに要する経費	上限額 ①20万円(国内) 40万円(国外) ②20万円 補助率 ①②ともに1/2以内	商工政策課 ☎088・684・1276／ 随時受け付け
知的財産権取得支援事業	自社開発した製品・サービスなどの知的財産権の取得に要する経費を補助／出願料など	上限額 20万円 補助率 1/2以内	
創業関係融資信用保証料補填補給金	創業者が創業時または創業後5年未満に借入れをする際に必要となる信用保証料に対して支援(徳島県創業者無担保資金による借入れを行ったものに限る)	保証料率が0～0.45%になります	
農漁業六次産業化推進支援事業	農漁業者などが自ら生産した農水産物を活用して行う事業に要する経費を補助／①商品開発(商品試作、各種調査・検査など)②販路開拓(調査、PR活動など)③観光農園など	上限額 50万円 補助率 1/2以内	農林水産課 ☎088・684・1183／ 随時受け付け

▶各補助金に対し、同じ事業は併用不可となります。

▶詳細は商工政策課へお問い合わせいただくか、市公式ウェブサイトまたはNARUTO-bizのホームページ(右記二次元コード)をご覧ください。

※1 予算の範囲内での補助となります。

※2 開業日または法人設立日の前後6カ月以内に補助対象経費がある者。ただし、補助対象経費は申請する年度内(4月1日～令和8年3月31日)のものに限られます。

※3 「事業拡大支援事業」「創業促進事業」は、11月25日(火)午後5時までに商工政策課へ計画認定の申請をしてください。12月中旬ごろに事業計画認定のためのプレゼンテーションをしていただく予定です。



第51回 大谷焼 窯まつり

11月8日(土) 9日(日)
午前9時～午後4時

場 所 大谷焼の里(大谷焼6窯元 大麻町大谷)
大麻町商工会

問 大谷焼陶業協会(大麻町商工会内) ☎088・689・0204



国の伝統的工芸品に指定され、大物陶器とそれを焼く登り窯が有名な大谷焼。

今年も昨年に引き続き、6軒の窯元を巡っていただく形式で陶器市を開催します。各窯元の商品を割引価格で購入することができますので、この機会にぜひ、窯元がそれぞれの思いを抱き制作した作品の数々をお楽しみください。

また、恒例の大谷焼ガチャに加え、陶器片を使ったモザイクアートプレート作り(有料・定員あり／エントリー制でコンテスト)も開催します。

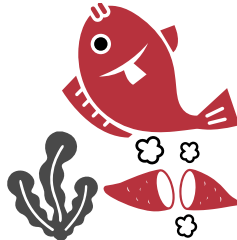


地産地消の推進につながる取り組みを募集します

問 農林水産課 ☎088・684・1704

市内農水産物の地産地消の推進につながる取り組みやイベントなどに対し、必要な経費を補助します。

▶**募集内容** 地産地消の推進につながる事業であり、補助事業終了後も継続した実施が見込まれる事業で、新規の事業や既存の事業で内容の磨き上げや拡充を行うもの。



- ▶**補助金額** 事業費(イベントなどの開催経費)の2分の1(上限50万円)
- ▶**応募方法** 申請書などに必要事項を記入し、11月28日(金)までに持参、郵送またはメールで農林水産課へ。申請書などは同課で配布するほか、市公式ウェブサイトにも掲載します。詳しくは、市公式ウェブサイト(右記二次元コード)をご覧ください。



第4回 鳴門市まちづくりデザイン会議を開催します

問 まちづくり課 ☎088・684・1226

本市では、鳴門駅周辺から市役所周辺・文化会館・親水公園一帯にかけて新しい“鳴門の顔”となるまちづくりを進めるため、令和7年3月より、有識者が議論・検討を行う「鳴門市まちづくりデザイン会議」を開催しています。

8月9日に開催した第3回の会議では、中学生を対象に実施したアンケート結果報告に対する意見交換や新たな都市構造と都市軸の姿、駅とまちの関係などについて活発な議論が行われました。

第3回会議の議事内容の詳細については、市公式ウェブサイト内(右記二次元コード)からご覧いただけます。

また、第4回会議については下記日程のとおり開催予定です。傍聴に申し込みは不要ですので、どなたでもお気軽にご参加ください。

第4回鳴門市まちづくりデザイン会議

- ▶**日時** 12月2日(火)
午後1時30分～
- ▶**場所** 市役所2階 大会議室

第3回会議の詳細はこちら▶



トイレトラック購入に向けたガバメントクラウドファンディングを実施します

問 危機管理局 ☎088・684・1217

大規模な災害が発生した場合、停電や断水による避難所などでのトイレ問題が大きな課題となります。

清潔なトイレが使えないことで、脱水症状、感染症、エコノミークラス症候群などにより災害関連死につながる考えられます。

鳴門市では災害時のトイレ問題解決に向け、自走式で多機能トイレも搭載したトイレトラック(洗面台を備えた洋式トイレ4室と、電動車いすリフター、オストメイト対応設備、おむつ交換台、ベビーキープを備えた多機能トイレ1室があります)を導入します。

このトイレトラック導入に向け、ふるさと納税を活用したガバメントクラウドファンディングによる

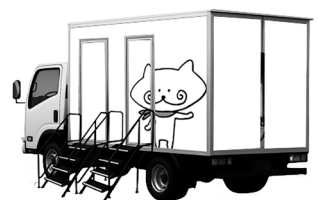
寄付を募集します。

皆さんのご賛同・ご支援をよろしくお願いいたします。

- ▶**募集期間** 11月1日(土)～12月31日(水)
- ▶**目標金額** 750万円(寄付は2千円から)
- ▶**寄付窓口** ふるさとチョイス

1万円以上の寄付をいただいた方は希望により、トラックの車体背面にお名前を掲載します。

※詳細は、ふるさとチョイスの寄付受け付けページ(上記二次元コード)をご覧ください。



※このイラストはイメージです。



令和8年

鳴門市 はたちの 記念式典



日時

令和8年 1月10日(土)午後0時30分～
受付：正午～午後0時20分

場所

鳴門・大塚スポーツパーク
アミノバリューホール

問 総合教育人権課

〒772-8501 撫養町南浜字東浜170

☎ 088・686・8804

メール：hatachi@city.naruto.i-tokushima.jp



式典参加
申し込みは
こちらから

該当者

平成17(2005)年4月2日から平成18(2006)年4月1日までに生まれた方で、

- ① 9月30日現在、本市に住民票がある方
- ② 10月1日から12月26日までの間に鳴門市に転入された方
- ③ 現在、市外に住民票があり、市内の小学校または中学校に在籍したことがある方

該当者②③の参加申し込み

はたちの記念式典への参加を希望する方は、12月26日(金)までに申し込みフォーム(上記二次元コード)から申し込みください。総合教育人権課または市公式ウェブサイトにて取得できる参加申込書を同課へご提出いただくことも、申し込みができます。

案内状・入場券兼記念品引換カード

該当者①の方には、11月10日(月)までに案内状と入場券兼記念品引換カードをお送りします。

該当者②③の方には、参加申し込みの受理後、案内状と入場券兼記念品引換カードをお送りします。令和8年1月7日(水)までに届かないときは、総合教育人権課へご連絡ください。

～はたちの記念式典ボランティア募集～

- ▶ 日時 式典当日の午前11時から午後2時30分まで
- ▶ 内容 式典の補助(受付)、記念写真撮影補助など
- ▶ 対象 市内在住・在学・在勤の高校生から30歳までの方
- ▶ 定員 10人程度
- ▶ 申し込み 11月14日(金)までに住所、氏名、連絡先を市青年連合会担当(総合教育人権課内 ☎088・686・8804)へ。

「はたちの主張」 作文募集

はたちの記念式典の行事の一つとして、「はたちの主張」作文を募集します。二十歳の新たな出発の記念に、ぜひご応募ください。

- ▶ 応募資格 令和8年はたちの記念式典の該当者
- ▶ 内容 「二十歳を迎えるに当たって自分の考えをまとめたもの」
例：職場、学校での経験や趣味、スポーツ、ボランティア活動などの自身の体験から、二十歳を迎える今、何を感じ、何を考え、何をしようとしているのか、将来の夢や生き方について など。

- ▶ 様式 1,200字程度。題名、文体は自由。1人1点。
- ▶ 応募先 申し込みフォーム(下記二次元コード)から応募いただくか、原稿の欄外に住所、氏名、電話番号を記入し、持参、郵送、メールのいずれかの方法で11月25日(火)〈必着〉までに総合教育人権課へ。



※メールで応募する場合は、送信後に同課へ電話連絡してください。

- ▶ 表彰 市長賞、市議会議長賞、教育長賞を各1人(賞状、副賞1万円)。応募者全員に記念品。
- ▶ 発表 入賞作品のうち、原則として市長賞を式典当日に発表していただきます。また、広報なると2月号には市長賞、市公式ウェブサイトには市長賞、市議会議長賞、教育長賞の作品を掲載する予定です。



新にやるひげグッズ

にやるひげイベントジャケットが登場！

みんなには
なに色が好きー？

一般販売中の「にやるひげグッズ」に新商品「にやるひげイベントジャケット」が登場！これからの季節にぴったりの商品です♪レジャーコートやタオルなど、従来商品も引き続きご購入できます。詳しくは下記お申し込み専用フォームをご確認ください。

問 秘書広報課 ☎088・684・1118



ロイヤルブルー

ネイビー

ブラック

サイズ	S・M・L・XL・XXL
価格	3,700円

従来商品も販売中！！

新色入荷！



オレンジ サックス ブルー



...and more!

お申し込み



▲お申し込み専用フォーム

にやるひげグッズ

検索

※専用フォームがご利用いただけない場合は、往復はがきでもご注文承ります。
●郵便番号、住所、氏名、電話番号、グッズの別、希望サイズと数量、振り込み名義人を記入の上、下記までお送りください。
鳴門市秘書広報課
〒772-8501 鳴門市撫養町南浜字東浜 170

大好評につき／

第2回「KOBAトレ in NARUTO」を開催します！

参加
無料

国内における体幹バランストレーニングの第一人者で、多くのトップアスリートを指導する木場 克己氏を講師に招いた「KOBAトレ in NARUTO」。初回開催が好評だったため、第2回開催が決定！KOBAトレで体幹バランスを整えることで、ケガや転倒の防止、腰痛・肩こりの予防などの効果が期待できます。健康づくりや姿勢改善に関心のある方にもおすすめです。

問 スポーツ課 ☎088・684・1300

- ▶日時 11月25日(火)午後6時30分～7時30分
- ▶場所 ボートレース鳴門 ウズホール
- ▶対象 小学4年生以上(年齢、性別、運動能力は問いません)
- ▶定員 35人程度(先着順)
- ▶申し込み 11月1日(土)から14日(金)までに右記二次元コードへ



11月は「なるとサイクリング月間」です！

問 地域交通推進室 ☎088・684・1013

■「なるとサイクリング月間」特別イベントを開催 11月1日(土)▶30日(日)



なるとサイクルピクニック ～No Cycling No Life～

「なるとの風景と自転車」をInstagramに投稿して豪華商品をゲットしよう！
「なると自転車クラブ」のInstagramをフォローしてね！

なると×自転車の写真をInstagramに投稿し、鳴門やサイクリングの魅力を発信してください。鳴門らしい風景と自転車、自転車通勤・通学でのひとコマなど、鳴門で撮影した自転車の写真であればなんでもOK！

※自転車の種類は不問。すてきな写真を投稿し、選ばれた方には豪華賞品をプレゼントします。

詳しくは「なると自転車クラブ」のInstagram(右記二次元コード)をチェック！

最優秀賞には
自転車
(5万円相当)
プレゼント！



▲市公式
ウェブサイト



▲Instagram

若者・女性の雇用創出へ

テレコメディアが市内に進出

株式会社テレコメディアの市進出が決まり、企業立地・連携協定を締結しました。東京などを拠点にコールセンター事業を展開する同社は、旧教育委員会棟1階に「Telecomedia BPO Base(仮称)」を開設。令和8年4月から事務処理センターなどとして営業を開始予定で、雇用創出や地域産業振興、災害時支援、行政事務効率化など幅広く連携して取り組みます。



美しい鳴門の海を保つために

千鳥ヶ浜で「リフレッシュ瀬戸内」清掃活動を実施

10月4日、千鳥ヶ浜海岸で「リフレッシュ瀬戸内」の清掃活動が行われました。この活動は、瀬戸内・海の路ネットワーク推進協議会の事業で、『受け継ごう きれいで豊かな瀬戸の海』をテーマに毎年実施されています。市民や各種団体、ボランティアが参加し、海浜のごみを清掃しました。活動を通じて、参加者は、今後も地域で美しい海を守っていく意識を高めました。



花を育て思いやりの心を育む

板東小学校で「人権の花」運動

10月16日、花の栽培を通じて命の大切さや相手への思いやりの心を育む「人権の花運動」が板東小学校で行われました。参加した3、4年生の児童は、人権擁護委員から、相手を思いやる心の大切さを教わった後、ビオラの花を丁寧に植えました。



「小さな親切」運動鳴門支部から寄付

防災備品を配備

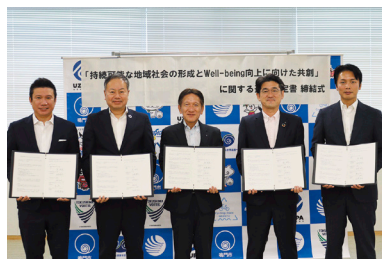
9月25日、「小さな親切」運動鳴門支部の井上 一弘支部長から、非常用トイレ100回分と非常用トイレトペーパー3ロール×70が寄付されました。寄付品は避難所や防災訓練で活用され、市民の防災意識向上に役立てられます。



市と企業が連携協定

持続可能な地域社会形成Well-being向上へ

9月30日、徳島大正銀行、とくぎんモニリンクアップ、サーキュレーション、RCGの4社と「持続可能な地域社会とWell-being向上に向けた共創」に関する連携協定を締結しました。それぞれの



強みを生かし、地域資源の活用や多様なライフスタイルの実現を通じて心豊かに暮らせる地域社会を目指します。

よりよい地域社会を目指して

市が各社・団体と連携協定を締結

- 1 9月29日 阿波銀行とゼロカーボンシティの実現に向けた協定を締結
- 2 9月29日 徳島大正銀行、とくぎんモニリンクアップの2社とゼロカーボンシティの実現に向けた協定を締結
- 3 10月8日 大麻福祉の町、しあわせの里福祉会、暮らしのサポートセンター縁どりと大麻町移動支援実証事業に関する協定を締結



世界陸上7位入賞を報告

小林 香菜選手が市役所を表敬訪問

9月29日、東京2025世界陸上女子マラソンで7位入賞の好成績を収めた大塚製薬陸上競技部の小林 香菜選手が市役所を訪問しました。沿道の温かい声援への感謝とロサンゼルス五輪への意気込みなどを語りました。



明治安田生命から寄付金

市の健康増進事業に活用

10月16日、明治安田生命徳島支社から「私の地元応援募金」として70万6千円が寄付されました。寄付金は市民の健康増進事業に活用されます。同社は8月に市と包括連携協定を締結しており、全国で同様の取り組みを展開しています。





第10回ナルスタグラム開催記念

Narustagram 作品紹介

写真投稿アプリ「Instagram」を活用した写真・動画コンテスト「ナルスタグラム」。第10回開催を記念して、これまでに投稿されたさまざまな作品をご紹介します。

「もえぴー」▼

vol.3

鳴門ウチノ海総合公園

〒772-0051 鳴門町高島北 679

投稿された写真スポットを「鳴門市 KoHoさん」で取材しました！



鳴門市KoHoさん 検索



鳴門の秋の魅力が伝わる写真・動画を募集しています！

鳴門市公式 Instagram アカウントをフォローし、「#鳴スタ」を付けてシェアしてください。審査の結果、最優秀賞 2 万円や鳴門市の地場産品、にやるひげグッズなどを贈呈。

詳しくはこちら▼



お問い合わせ 秘書広報課 ☎ 088・684・1118

▼有料広告

医療法人 緑会 小川病院 採用情報サイト

小川病院は患者様と地域のために、あなたらしく輝ける場所を目指しています。

新しいスタートを応援！
入職支度金支給制度スタート！

詳しくはこちら▶



鳴門市撫養町斎田字北浜99番地 TEL:088-686-2322 FAX:088-686-2344

秋の高校生限定普通車キャンペーン

期間限定の特別キャンペーン料金!!

2025年10月1日～12月17日に入所された高校生限定
(1・2・3月生まれの方はご相談下さい。)

更に、早期卒業者にはキャッシュバック！
詳しくはお問い合わせください。

株式会社 鳴門自動車教習所

鳴門市大津町矢倉字四の越 52 番地 ☎ 088-685-3242

風の音ホスピタル NAGI no NE Hospital



なぎね
南海病院は風の音ホスピタルへと生まれ変わりました

YAMAKAMI

医療法人 久仁会
鳴門山上病院
鳴門市鳴門町土佐泊浦字高砂205-29
TEL:088-687-1234
FAX:088-687-1078
http://www.kyujinkai-mc.or.jp/

診療科目
内科 外科 脳神経内科 脳神経外科 泌尿器科
リハビリテーション科 放射線科 皮膚科
耳鼻いんこう科 眼科



Naruto

2025年(令和7年)11月1日発行 通巻895号
編集・発行 市役所秘書広報課
撫養町南浜字東浜170 ☎ 088-684・1118

世帯数 26,320世帯(+23)
人口 52,752人 (-8)
()の数値は前月比 ※令和7年9月30日現在

出生 男8人 女5人
死亡 男34人 女34人
転入 男90人 女77人
転出 男57人 女63人

※本紙はカラーユニバーサルデザインに配慮し作成しています。